

文化を創る、フラッグシップ。

2019 秋

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.19



GRANSHIP グランシップマガジン vol.19 2019年9月15日発行

特集

グランシップで「芸術の秋」をもっと楽しもう!

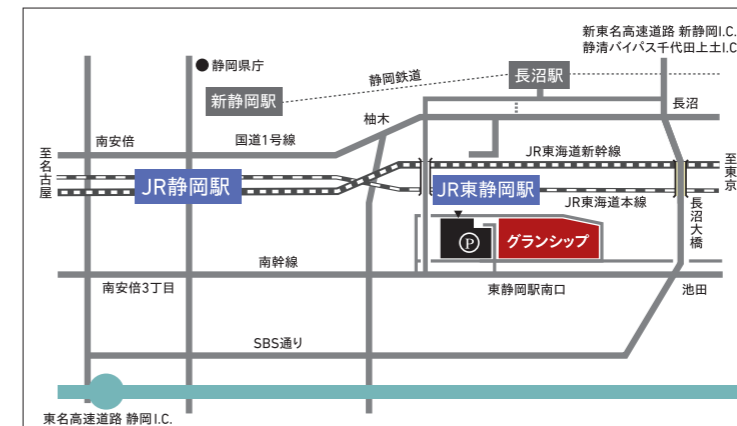
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポーターズEYE



「グランシップ冬のおくりもの2018」

撮影サポーター：杉山美矢子



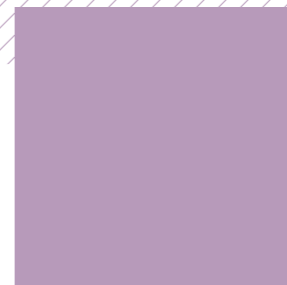
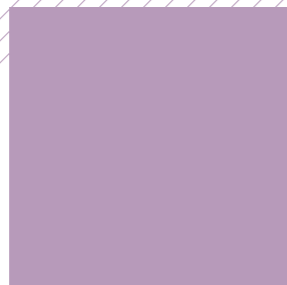
ACCESS

- 🚶 JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 🚗 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 🚗 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ✈️ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>



©Marco Borggreve

©Roby Lakatos

GRANSHIP Contents

39	Information & Communication
38	Introduction 貸施設のご案内 様々な会議、講演会に最適！多彩なレイアウトを実現する会議ホール・風
36	Information 静岡県立美術館「考える人になる」 「古代への情熱」
34	Information インドネシア・フローレス島からはしまる、 アイデンティティを巡る『パール・ギョント』の旅——
32	Information ふじのくに地球環境史ミュージアムと へ静岡県富士山世界遺産センターへを訪ねてみよう。
30	Information 静岡ブンプロ通信
26	Exhibition 秋風を感じて巡る・出あう 静岡のアート 2019年10月～12月のイベント情報
25	Introduction 富士市女流書作会 & 浜松川柳社いしころ会 ごどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化
24	Introduction ふじのくに文化情報センター通信 vol.18
23	Information 第23期グランシップサポーター募集中！
22	Information グランシップ友の会 会員募集中！
21	Information 2019年度 静岡県高校生アートラリー 身近な施設でアートをたのしむ、体感する。
20	Outreach グランシップ子どもアート体験！学校プログラム 六代目宝井馬琴監修 講談教室
16	GRANSHIP Event Calendar 2019年10月～12月グランシップイベントカレンダー
15	Pick up3 アートが発する「声」を聞いてみよう グランシップ 誰もがWonderfulアート
14	Pick up2 新春はやっぱりクラシック！ 静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響 ニューイヤーコンサート vol.18
13	Column 岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 Vol.19 民俗芸能の尊さ
12	Pick up1 次世代を担う二人の共演 グランシップ静岡能
10	Interview スペシャルインタビュー！穂村弘 見てみたいよね、想像を超えるようなものを。
08	GRANSHIP Feature Stage 音楽に酔いしれる、グランシップのクリスマス。
04	GRANSHIP Feature Event グランシップで「芸術の秋」をもっと楽しもう！

表紙の絵

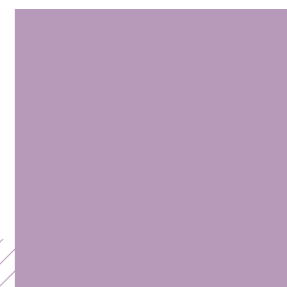


浦田周社 《晩秋の天城峠》1986年 510×675mm 木版画

〈天城峠(あまぎとうげ)は、静岡県伊豆市と賀茂郡河津町の境にある峠〉

浦田周社(うらた かねたか)

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自ら手がけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。





音楽

感涙誘う奥深い音色を大切な人と一緒に

グランシップ リサイタル・シリーズ
宮田大 チェロ・リサイタル

世界最高峰のロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで、日本人として初優勝。世界のマエストロ小澤征爾も絶賛する、日本を代表するチェリストです。中低音域をゆったりと奏でる音色は深い愛情が蓄えられていて、涙が込み上げてきそう。アグレッシブな演奏も楽しめる、初めての方にも聴きやすいプログラムです。

11/22[金] 19:00~

■中ホール・大地 一般3,700円 子ども・学生1,000円

- ♪曲目(予定)
 カサド:親愛なる言葉 フォーレ:シシリエンヌ フォーレ:エレジー
 ファリャ:火祭りの踊り ピアソラ:カフェ1930
 ピアソラ:ブエノスアイレスの四季より「冬」、「秋」
 ショスタコーヴィッチ:ロシア 5つの小品
 ・機械人形(作品69-6)
 ・手回しオルガン(人形の踊りより)
 ・春のワルツ(バレエ組曲第2番 レフ・アントミン編曲)
 ・夜想曲(格言集作品13-3) ・ジーク(ハムレット組曲 作品32-4)



音楽

超絶技巧で奏でる魂のサウンド。一度聴いたら忘れられません

キング・オブ・ジプシー・ヴァイオリン
ラカトシュ・アンサンブル

ハンガリーの伝説的ジプシー・ヴァイオリンの名家に生まれたロビー・ラカトシュ。衝撃の速さで、指や弓が、弦の上を自由に踊ります。エネルギッシュな超絶技巧だけでなく、スローな美しい旋律では哀愁漂う音色で誘惑。ジプシー音楽にクラシック、ジャズの要素を取り入れ、伝統と現代的な進化を融合させた独自の音楽で耳馴染みのある楽曲を演奏します。

11/14[木] 19:00~

■中ホール・大地 一般5,200円 子ども・学生1,000円

- ♪曲目(予定)
 モンティ:チャルダッシュ
 ハチャトゥリアン:剣の舞
 ブラームス:ハンガリー舞曲
 ひばり(ルーマニア民謡)
 ピアソラ:オブリビオン、
 ブエノスアイレスの四季より「冬」、リベルタンゴ
 ロドリゲス:ラ・クンパルシータ ほか
 ※曲目は変更になる場合がございます。



グランシップ主催事業の子ども・学生(小学生から28歳以下の学生)のチケット価格は一律1,000円!
 「静岡県高校生アートラリー」やグランシップの「中高生鑑賞プラン」を活用すれば、さらにお得!
 子どもたちの「はじめての劇場」体験をバックアップします。
 ※「静岡県高校生アートラリー」について詳しくはP21をご覧ください。一部対象外の公演があります。



「芸術の秋」を、もっと！楽しもう！

お子さまも

もっと！楽しもう！

「芸術の秋」を

学生さんも

ご家族みなさんで

「芸術の秋」。グランシップでは、身も心もときめく公演やイベントがぞろぞろ踏み。世界的な音楽に心をうつろし、日本の話芸から古来の文化に親しむ。そして気づかされるのは本物は人の心を動かすということ。芸術の秋ですもの、テレビやスマホの画面越しだけでなく、じっくり、たっぷり、生で観て聴いて、本物の文化・芸術を気軽に体感してみませんか。

本物の芸術に触れるということ
 一年を通して様々な文化・芸術に出合えるグランシップ。春はこどものくにやトレンフェスタで、はじめての劇場に出会いました。夏は音楽の広場やビッグバンド・ジャズ・フェスティバルに、演奏家としても聞き手としても「参加」できるイベントがあります。そして、いよいよ芸術の秋、もう一步、芸術との距離を縮めるコンサートや伝統芸能など、彩り豊かに展開します。
 そんな、芸術を楽しむ絶好の機会、「どんなイベントがあるんだろう!」とワクワクを探るセンサーをONにしてみませんか。グランシップの芸術の秋は、「本物」がそろい踏み。一流アーティストが創り出す演奏や舞台は、観る人の世代や経験に応じてそれぞれの内面に広がる感動をもたらしてくれます。専門的な知識がなくても身がまえず、自然体で踏み出してみましょう。
 まずはじめに紹介するのは「ラカトシュ・アンサンブル」。世界の人々を魅了する、「ヴァイオリンの怪人」ロビー・ラカトシュの生演奏に触れるまたとない機会です。音楽界でチェロが人気を集めている今、宮田大さんのチェロ・リサイタルも見逃せません。人の声にもっとも近い楽器といわれるチェロ。語りかけるような奥深い音色に酔いれましょう。日本が誇る伝統芸能からは、古典落語の名手、林家正蔵師匠が、子どもから大人までたっぷり楽しませてくれるはず。さらには、普段は入ることのできない舞台のウラガワやお仕事を体験できる「オーブンシアター」など、多様な「入口」でお迎えます。
 お子さまや学生さんは、成長過程で本物に触れることで感性が磨かれ、価値観が身に付くといわれています。お得な料金でご利用できますので、ご家族みなさんで芸術の秋を楽しんでみませんか。

舞台

親子で、ニッポンの伝統芸能に親しみ、体験してみよう!

グランシップ寄席「寄席わんだーらんど」

11/23[土・祝] 13:30~ / 15:30~

■6階交流ホール
大人1,500円 ども・学生(1歳~28歳以下の学生)500円

林家正蔵さんの落語や三増紋之助さんの曲独楽で、日本に古くから親しまれる寄席芸の面白さを堪能したら、後半は、親子で体験型のワークショップに参加!めくりや座布団返しに込められる意味など、寄席の基本的な約束事を学びます。落語家が変幻自在に扇子と手ぬぐいを使って様々な場面を演じるように、みんなで「そばやまんじゅうを食べる」仕草をやってみたら、もう、気分は落語家!?曲独楽のパフォーマンスも体験できますよ。芸人さんと近い距離で日本の寄席芸の魅力を味わえる時間です。

出演:林家正蔵(落語)、三増紋之助(曲独楽)、林家はな平(落語)



世代を超えて、お子さまからご家族みんなで楽しめます。後半のワークショップでは、芸人気分の笑顔に、独楽回しの瞬間など、シャッターチャンスもいっぱいです。



小さなお子さまも安心してどうぞ!

音楽

歌に、バレエに、オーケストラの音楽に気軽に触れてみよう!

気軽にクラシックを! 静フィル広場

11/24[日] 14:00~(13:00開場)

■大ホール・海 ■全席自由 一般1,000円 ども・学生(小学生以上、28歳以下の学生)500円 ※未就学児無料

子どもから大人まで楽しめる、歌ありバレエありの演奏を、静フィルこと静岡フィルハーモニー管弦楽団がお届け。ステージの近くの親子席は、靴を脱いで座れるエリア。「うたっておどろう」のコーナーなど、皆さんが耳にしたことのある曲も多いはず。オーケストラを親子で気軽にお楽しみください。

指揮:福田一雄 管弦楽:静岡フィルハーモニー管弦楽団 バレエ:前田バレエ団 ほか

〈曲目〉ヴィクター・ヤング:映画「80日間世界一周」 アントニン・ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」第4楽章
バレエ音楽:「 Coppélia」より、「ベニスの上肉祭」より みんなでうたっておどろう:「サウンドオブミュージック」より、「おどるボンポコリン」ほか ※曲目は変更となる場合があります。



グランシップのヒミツをみんなにも教えるよ!いろいろな体験ができるから、たくさん楽しい思い出を作ってね!

イベント

グランシップとの距離を、ぐっと縮めよう!年に一度の特別な日!

グランシップ冬のおくりもの2019 オープンシアターデー

11/23[土・祝] 13:00~ ■大ホール・海、中ホール・大地 ほか 入場無料

舞台のお仕事体験や館内見学ツアーなど、楽しみながらグランシップを知るイベントが盛りたくさん。コンサートやワークショップなどもあり、お子様から大人までご家族で楽しめます。はじめての方も、グランシップファンの皆さんも大歓迎!



1階 大ホール・海

楽器体験コーナー

オーケストラで使用する楽器に触ってみよう。はじめての楽器、うまく音を鳴らせるかな?オーケストラの奏者に習ってみよう!



**静岡フィルハーモニー管弦楽団による
オーケストラ体験♪指揮者体験**

オーケストラの指揮を振って、あこがれのマエストロになろう!
プロの指揮者による見本演奏も!見学はどなたでもご自由。



1階 中ホール・大地

ミニコンサート

子どもたちも大好きなALBOS(アルボス)トリオが登場! ALBOSTリオ:望月恵(マリンバ)、久米涼子(ピアノ)、古川春美(パーカッション)



ロビーコンサートの様子

舞台のお仕事体験

本物の機材を使って照明・音響・映像スタッフのお仕事を体験!
※ミニコンサートの時間はお休み



館内

グランシップたんけんツアー

普段は入れない、グランシップの中をガイド付きでご案内します。出演者しか入れない場所や、舞台さんのお仕事を見てみよう!



スタンプラリー

グランシップの館内をまわってスタンプを集めよう!
※お一人様1回のみ、景品がなくなり次第終了



6階 展示ギャラリー

ワークショップ

手づくりで、あなただけの作品を作りましょう!小物作りなど楽しい遊びがいっぱい! ※写真とワークショップの内容は異なります。



昨年の様子

スケジュールなど詳しい情報は、グランシップHPで随時更新!お楽しみに。



音楽に酔いしれる、 グランシップの クリスマス。

ジャズ・ベーシストのレジェンド、
ロン・カーターによる極上のステージ、
バロックの巨匠、鈴木雅明が創る究極の「メサイア」。
心が満たされる特別なクリスマス。

世界が認めた古楽アンサンブル バッハ・コレギウム・ジャパン

ジャズ・ベーシストのレジェンド ロン・カーター



「メサイア」を彩る4名のソリスト

【右上】 ジョアン・ラン(ソプラノ)
名門ロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージックを優秀な成績で卒業。
“鈴のように透明に響き渡る、つややかに輝く声”と評価され、幅広く活躍。多数のCD録音でBCJと共演している。

【左上】 オリヴィア・フェアミューレン(メゾソプラノ)
国際声楽コンクール「ラ・ヴォーチェ」で優勝。グラモフォン賞を受賞したBCJの「ミサ曲ハ短調」(モーツァルト)のCD録音に参加。多才なソリストとして評価が高まっている。

【右下】 セイル・キム(テノール)
ローマ・サンタチェチリア音楽院などに学び、ヨーロッパとアジアで活躍。オペラや宗教曲など幅広く歌いこなす。第8回J.S.G国際歌曲コンクール第2位(最高位)ほか受賞歴多数。

【左下】 ロデリック・ウィリアムズ(バス)
イギリス屈指のバリトン。バロックから現代音楽まで歌いこなす、知的な歌唱で活躍。ロイヤル・フィル・ハーモニー協会の年間最優秀声楽家賞、大英帝国勳章オフィサー賞受賞。

クリスマスの音楽といえば、古楽・バロック音楽がイメージされます。世界各地で高い評価を得ている古楽アンサンブル、バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)が『メサイア』を贈ります。『メサイア』はキリストの生涯を描いた壮大な作品で、『ハレルヤ』も含まれる、『第九』(ベートーヴェン)と並ぶ冬の風物詩。合唱の美しいハーモニーと古楽器の温かな音色に心が洗われます。タクトを振るのは、BCJの創設者で世界最高峰のバロック演奏家、鈴木雅明。バロックの巨匠が、最高のソリスト陣とともに、会場全体を美しい響きで包み込んでくれるでしょう。11月には事前講座も開催。BCJメンバーによる実演付きの解説で、楽しみながら聴きどころをチェックできます。クリスマスシーズンに聴く『メサイア』は格別。大切な人と特別な一夜を過ごしてみませんか。

クリスマスこそ『メサイア』を

バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル:「メサイア」(全曲)

12/20【金】 18:30~ ■中ホール・大地

■S席7,300円 A席6,300円 こども・学生1,000円
指揮:鈴木雅明、合唱・管弦楽:バッハ・コレギウム・ジャパン
〈曲目〉ヘンデル:オラトリオ「メサイア」HWV56

友の会先行販売 9/15(日)~9/21(土) 一般発売 9/22(日)~

バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル「メサイア」事前講座

11/2【土】 14:00~ ■地下リハーサル室

■一般1,000円 こども・学生500円 ※事前申込制
音楽学、ヘンデル研究の第一人者である三澤寿喜さんを講師に迎え、「メサイア」の魅力に迫ります。
出演:三澤寿喜、松井亜希(ソプラノ)、谷口洋介(テノール)、鈴木優人(チェンバロ)

円熟したプレイを 特別な編成で

80歳を超えてもなお、ジャズ界のトップを走り続けるベーシストのレジェンド、ロン・カーター。ジャズの帝王「マイルス・デイヴィス」率いる、伝説のクインテットのメンバーとして活躍し、唯一無二のプレイでジャズ界に革新をもたらしました。日本では、サントリーウィスキーのCMで人気爆発。渡辺貞夫や伊藤君子など、国内の一流プレイヤーにインスピレーションを与えた、日本においても最も有名なジャズ・ベーシストの一人と言えます。今回レジェンドが使用するベースは、小型のピッコロベース。リーダー活動のために作られ、過去のインタビュアーでは、「ソロを取る人がリーダー」と思われていたから、ベースよりも高い音の出る楽器を使って、バンドの前に立つ必要があると思った」と話していました。ソロ演奏の期待が高まる今回、心を揺さぶる立派なドライブ感やピアノのように奏でるメロディアスなプレイを堪能できるビッグチャンスです！
脇を固めるサイド・メンにもご注目ください。レジェンドのトリオで活躍するドナルド・ベガ(ピアノ)をはじめ、ペイントン・クロスリー(ドラムス)、レオン・メイルソン(ベース)、チェリスト4名、Four plus Fourのオクトットで登場。ビル・エヴァンスを思わせるベガのピアノとの化学反応、チェロが織り成すクラシックのエッセンスを効かせた大人な雰囲気も楽しめそうです。
ジャズの知識も、スウィングの心配もご無用。極上の音色とともにクリスマス気分を満喫しましょう。



会場限定オリジナルカクテルもお楽しみに!

グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ ロン・カーター “Four plus Four”

12/7【土】 17:00~ ■中ホール・大地 ■一般5,200円 こども・学生1,000円

〈出演〉ロン・カーター(ピッコロベース) / ドナルド・ベガ(ピアノ) / ペイントン・クロスリー(ドラムス) / レオン・メイルソン(ベース) / マキシム・ニューマン(チェロ) / キャロル・バック(チェロ) / アレクサンドラ・ジョーンズ(チェロ) / シビル・ジョナー(チェロ)

〈JAZZセット券〉
世界のレジェンドと日本ジャズ界を率いるアーティストが楽しめるセット券。
2公演セットで11,500円のところ、10,000円! 1,500円オトクに楽しめます。(WEB予約不可)
友の会先行販売 9/15(日)~9/21(土) 一般発売 9/22(日)~

小曾根真 featuring No Name Horses 15th Anniversary 2020 “Until We Vanish!! 15×15”

2020年 3/6【金】 19:00~ ■中ホール・大地 ■S席6,300円 A席5,200円 こども・学生1,000円





見てみたいよね、想像を超えるようなものを。

穂村 弘

独特の世界観が心を揺らす。人気歌人が語る、言葉と連詩の魅力。

何気ない日常を、実に面白く、人間味たっぷりに描く穂村短歌。デビュー作から約三十年、今や評論、エッセイなど多方面で人気を得ています。作歌の源流に迫りました。

— どのようなところに惹かれて短歌を始めたのですか？

子どもの頃から言葉に関心があつたからかな。昔のテレビ番組によくあつた短いナレーション。例えば『奥様は魔女』の、「ごく普通の二人は、ごく普通の恋をし、ごく普通の結婚をしました。ただひとつ違っていたのは、奥さまは魔女だったのです」とか。ナレーションが流れている間は一種の異空間になる。そういう感覚に惹かれたというか。

— では、俳句を選んでみた可能性も？俳句と短歌を比べると、短歌のほうが情報が多い分、想像を膨らめやすい印象があります。

小説家の北村薫さんは、「俳句は世界でもっとも短い詩。短歌は世界でもっとも短い小説」と例えています。物語性を含むという面白さが、短歌にはあると思います。

— 確かに、穂村さんの短歌は言葉の奥に物語が広がっているようです。

散文では、「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうした」というように、言葉を適正な語順、文字量に配分しますが、詩歌などの韻文にはそういう制約がなくて、もっとあやうい表現になる。そこにある種の面白さを感じます。少年忍者アニメ『サスケ』のオープニングの「光あるところ

に影がある」は、散文的には「大名や武将が活躍する影で忍者が活躍していた」ことを指すけれど、「光あるところに影がある」と言つと、たちまち別の世界が見える。これが詩の世界だと思う。

— 作歌する上で意識していることは？

特にないですが、特殊な言葉を組み合わせることはありませんね。例えば、本来犬に付く修飾語は「大きい」とか「小さい」であるのに、「熱い犬」みたいな普通では考えにくい言葉の組み合わせとか。まあ、「ホットドッグ」なんですよ。昨年出した歌集のタイトル『水中翼船炎上中』もその一つです。「水中翼船」と「炎上中」。きつとみんな、水中で翼が燃えるってどういう状況？って思うだろうな。ってことには陶酔感を覚える。こういう想念は日常生活を最適化する上で邪魔になるから、成長過程で除去されていくんだけど、僕は最適化できないタイプだったんでしょね。ここに水の入ったグラスがあつて、一般的に「グラスは回くて、中に入っているのは液体で、傾けるとこぼれる」と認識している。だから自由に見

られない。でも、インプットされていない赤ちゃん、平気で倒すよね。詩はこの感覚に近い。何事にもとられない状態から言葉を立ち上げると詩らしくなります。

— だから、思わずはっとするのでね。『水中翼船炎上中』は17年ぶりの歌集ですが、なぜ出そうと？

いくつかありますが、一つは平成が終わるから。昭和をテーマにしているから平成のうちに済ませておきたい。僕の世代の昭和には、戦争や学生運動といった大きな出来事がない。新幹線やオリンピック、東京タワー…、そういうものに未来の夢を託した時代と考えたら、僕にとつての昭和は「水中翼船」だと思つてタイトルにしました。

— 「しずおか連詩の会」への参加は2回目となります。前回は10年前でしたが印象に残っていることは？

創作中、詩人の和合亮一さんが消しゴムを失くされたんです。それで、スタッフの方が用意したら、和合さん、スタッフの両手を握つて「ありがとう。一生大事にします」と。それ消しゴムだよ、無理だろうって思ったことをよく覚えています(笑)

— 前回は、1巡目に作られた『かちやかちやかちやかちやかちやかちやかちやかちや』に「かに本家」に蟹が出動が斬新でした。

創作会場の窓から「かに本家」が見えたから。連詩では、基本的に前の詩を受けて作りますが、最初の詩はその場(座)への挨拶という概念が

あつて、座に関わるものを詠んだり、メンバーの名前を詠み込んだりするから、そういう思いを込めて。

— 風情がありますね。

完成度も大事だけど、臨場感を重視する価値観があるからかな。アクセント性を反映したほうが、みんなで巻く意味があるよね。

— 発表会では完成した連詩を解説します。それが見どころでもありません。

窓の外に「かに本家」があつたから、という補足があれば、蟹が登場した理由が分かる。創作現場を知らない人も、参加している感覚に近づけていきます。

— 12月の本番に期待することは？

面白くて分かりやすいといいよね。創作面では、楽しむことが重要だと思つています。そこを起点にしないと、どうやって書いていいか分からなくなるから。連詩に限ったことではないけど、分からなくなった挙句につまらないものになってしまうことがある。時間を掛けるほど、「良いものを」とハードルも上がるし…。あとで作り直せばいいのかな。

— ルール上、直すのはダメです(笑) それは、こまったな(笑)。

— 心を動かす文章のコツを教えてくださいませんか。

ネタが重要だよ。僕はいつも、心が動いたことをメモしています。最近では、妻から聞いた「子どもの頃に描

いたパンダの絵の右半分が白で、左半分が黒だった」という話。これには心が動いたね。彼女はパンダが二色だと知つていたけど、きつと見たことはなかつたんだね。そういう外部から得た情報は想像を超えてくる。パンダの話は一般的じゃないけど、分からないわけじゃない。少しは合っているし、居たらしいなとも思う。つまり、正解や真実は一つしかないけど、間違ひには想像を超えるような夢がある。文章を作る時、頭の中から簡単に出てくるものではないから、ネタをメモするようにして、その時の感情を思い出すと作りやすくなるんじゃないかな。

— 最後に、冊子の愛読者にメッセージをお願いします。

誰かが言つてたけど、通常の言葉が「歩行」だとすると、詩は「舞踏」のようなもの。「歩行」は目的地向かっているけど、「舞踏」は運動性そのものが表現。そういう目的を持たない言葉の面白さを当日、見てほしいですね。僕個人としては、目を疑うようなものを書けるといいな。さっきのパンダの話のような、想像を超えるようなものを見てみたいですね。

曇天の午後四時、都内のカフェで「ビタミンを摂らなきゃ」とフルーツティーを注文された穂村さん。彩り豊かな果実を見て、「かわいい」とほつり。その様子がとてもキュートで取材陣の緊張も和らぎました。着想、言葉の編集…、体験談を交えた話に、詩歌が身近に感じられました。12月の「しずおか連詩の会」が待ち遠しいです。

Hiroshi Homura

穂村 弘

現代短歌を代表する歌人。1962年北海道生まれ、'90年、歌集『シンジケート』でデビュー。短歌の魅力を広めるとともに、評論、エッセイ、詩、絵本、翻訳、ラジオ番組のレギュラー出演など様々な分野で活躍している。短歌評論集『短歌の友人』で伊藤整文学賞、連作『楽しい一日』で短歌研究賞。エッセイ集『鳥肌が』で講談社エッセイ賞、歌集『水中翼船炎上中』で若山牧水賞を受賞。

グランシップ 2019年しずおか連詩の会

12/15(日) 14:00~
11階会議ホール・風

参加詩人／野村喜和夫、中本道代、党和歌子、穂村弘、岡本啓

500円

一般発売 9/15(日)~



vol.19 民俗芸能の尊さ

生命力の芽吹きのような劇しい動きと演奏の合間に、お年寄りの容赦のない叱声が響きわたる。その厳格な稽古ぶりに打たれた私は、時の経つのも忘れて、その場の様子を見続けました。

やがて段が切れたのか、お年寄りの合図で囃子がびたりと止み、舞手の少年たちは居崩れるように座り込むと、こんどは見て居たお年寄りたちが立ち

その背後に、それよりは幼く見える中学生や小学生たちが、端然と正座して、見おぼえようと凝視していたのは感心でした。

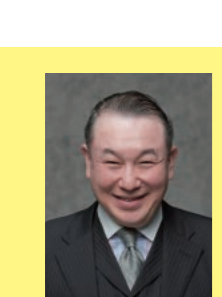
その様子から、古風な獅子の曲であるらしいですが、ジャージの運動着の少年ふたりが汗を光らせて跳躍し、やはり高校生とおぼしき五人が、笛、鼓、太鼓、鉦を奏でていました。

このあいだ、都心から奥多摩の拙宅へ帰る車上の、いつもは夜になると真っ暗な峠道あたりで、あかあかと電灯の照らすを不思議に思い、停車して覗き込みますと、山里の公民館に人が集まり、舞と囃子の稽古中なのであります。

こうした民俗芸能は、すべて神仏および先祖の魂に奉るものであり、地域の人々の信仰に根ざすものであります。それが行われるのが神仏の来訪なされる祭りの場で、それぞれの社寺ごとに、日にちは決まっております。ところが、近頃は人が集まらないとかの理由で、昔から社寺で定められた祭日

あがつて自身で舞いながら、ときには少年たちの腕を取り、身体の遣い方を教えるのです。

ひととおり、その指導が済むと、あとは和やかな笑顔がひろがり、厳しかったお年寄りはやさしいお爺さんとなつて少年たちを励ましますのです。



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

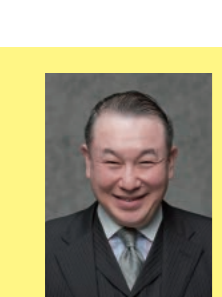
岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大学客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハースト婦人画報社)、月刊『銀座百点』(銀座百点会)にてエッセイを連載中。本年1月より『北國新聞』にて、エッセイ「オトナの金沢」連載中。



伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
岩下尚史

では、日曜や祝日に変更されることも少なくはありません。

それよりも気にかかるのは、平成以来、祭りの主役が神仏であることを忘れ、自分たちが楽しむものに傾いているような傾きが見られることです。



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大学客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハースト婦人画報社)、月刊『銀座百点』(銀座百点会)にてエッセイを連載中。本年1月より『北國新聞』にて、エッセイ「オトナの金沢」連載中。



金剛龍謹

宝生和英

グランシップ伝統芸能シリーズ グランシップ静岡能

謡の宝生流と舞の金剛流、豪華な異流共演

グランシップ伝統芸能シリーズでは、2020年に向けて「日本を知ろう」と銘打ち、伝統芸能の魅力が多様なアプローチでお伝えしています。第二弾となる今年度のテーマは能楽。お子さまの夏休み企画として開催した能楽ワークショップ「能楽師に会いに行こう!」、グランシップ20周年記念「能楽入門公演」を経て、今回特別公演として宝生流・金剛流の異流共演が実現しました。ともに30代で活躍している宝生流二十代宗家・宝生和英さんと金剛流二十七世若宗家・金剛龍謹さんが『龍虎』をお届けします。

金剛龍謹さんは辰年生まれ。一方、宝生和英さんは寅年生まれ。そんなお二人にぴったりな『龍虎』は、中国の山中で龍と虎が戦うという物語。白頭を着けた虎が風を呼び、赤頭を着けた龍が雲を起す、派手な動きや装束が楽しめる内容です。

実は、『龍虎』は金剛流と観世流にしか残されていない特別な演目。



このため、宝生流にとっては新作となることから、宝生和英さんの出演に期待が高まります。謡・宝生、舞・金剛と称されるように、宝生流は重厚な芸風で謡を重視し、金剛流は華麗で優美な舞を得意とする流派。能面や装束の名品が多いことも知られています。グランシップで見られない、両流派が融合する豪華絢爛な公演。それぞれの魅力や異流共演ならではの響きにご注目ください。

グランシップ伝統芸能シリーズ グランシップ静岡能

2020年 1/25(土) 14:00~

■中ホール・大地 一般 5,200円 子ども・学生 1,000円 友の会先行販売 10/20(日)~26(土) 一般発売 10/27(日)~

〈演目〉「龍虎」、「巻絹 五段神楽」ほか 狂言一番 〈出演〉宝生和英、金剛龍謹 他

美しい能舞台にもご注目!

本舞台の奥に描かれた「老松」は、神が宿るとされる「影向の松」を模したもので、神社の境内で演じられていた名残といわれています。廊下のような「橋掛り」は、この世とあの世をつなぐ通路となったり、旅の道程を表したりする場。ルーツが息づく能舞台にも注目してみてください。

2019年10月～12月

グランシップイベントカレンダー

11/7[木]～10[日] イベント

世界お茶まつり2019 秋の祭典
■グランシップ全館
第7回世界お茶まつり実行委員会
tel.054-202-1488

11/14[木] 音楽

■本誌P4-7の詳細をチェック!

キング・オブ・ジプシー・ヴァイオリン ラカトシュ・アンサンブル

■中ホール・大地 ■19:00～
■一般5,200円 子ども・学生1,000円

ロビー・ラカトシュが率いる由緒正しいジプシー・ヴァイオリンのアンサンブル。「世界最速のヴァイオリン弾き!!」と言われた超絶技巧の演奏にも注目!

〈曲目〉モンティ:チャールダーシュ
ハチャトゥリアン:剣の舞
ピアソラ:オブリビオン
ロドリゲス:ラ・クンパルシータ 他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

11/15[金]～17[日] その他

第3回 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会
■グランシップ全館
■15日 12:30～18:30 16日 8:30～20:30
17日 9:00～16:40
■事前参加費18,000円 当日参加費20,000円
第3回リハビリテーション医学会
秋季学術集会事務局 tel.03-6277-0117

10/30[水] イベント

新技術交流イベント in Shizuoka 2019
■大ホール・海 ■10:00～16:00
ふじのくにi-Construction推進支援協議会
(事務局:静岡県建設技術企画課) tel.054-221-2131

10/31[木] 進学

大学・短期大学・専門学校 進学相談会
■大ホール・海 ■16:00～18:30
㈱昭栄広報 名古屋支社 tel.052-581-1661

11/2[土] 音楽

■本誌P8-9の詳細をチェック!

グランシップ親子で楽しむ ロビーコンサート 大石啓(ピアノ)
■3階共通ロビー ■11:00～11:30
■入場無料・申込不要
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

11/2[土] 音楽

■本誌P8-9の詳細をチェック!

バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル:「メサイア」 事前講座
■地下リハーサル室 ■14:00～
■一般1,000円 子ども・学生500円 ※事前申込制

音楽学、ヘンデル研究の第一人者である三澤寿喜さんを講師に迎え、「メサイア」の魅力に迫ります。

出演:三澤寿喜、松井亜希(ソプラノ)、谷口洋介(テノール)、鈴木優人(チェンバロ)
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

11/2[土] 講演会

静岡市歯と口腔の健康づくりの推進に関する条例制定記念講演会
■11階会議ホール・風 ■13:00～15:30
静岡市口腔保健支援センター tel.054-249-3175

11/4[月・休] 講演会

グランシップ文化講座 「先端医療 ～遺伝子操作と生命倫理～」
■9階910会議室
■午前の部10:30～/午後の部13:30～
■1回につき 一般700円 学生300円
1日通し券 一般1,000円 学生500円
高校生以下無料

※事前申込制、学生は28歳以下の学生
講師:
今井康之(静岡県立大学理事・副学長 薬学部教授)
石井哲也(北海道大学安全衛生本部教授)
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

10/18[金] その他

子どもが地域の一員になる! 静岡県生涯学習推進フォーラム
■11階会議ホール・風 ■13:00～16:30
県総合教育センター生涯学習推進班
tel.0537-24-9715

10/19[土] 音楽

■本誌P4-7の詳細をチェック!

静岡・室内楽フェスティバル2019対象公演 グランシップ親子で楽しむ ロビーコンサート
L'amen
漆畑孝亮(オーボエ、コーラングレ)、池谷隼人(サクソフォン)
■3階共通ロビー ■11:00～11:30
■入場無料・申込不要
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

10/21[月] その他

第71回全国理容競技大会
■グランシップ全館 ■8:20～17:00
静岡県理容生活衛生同業組合
tel.054-253-4417

10/24[木] その他

静岡県健康福祉大会
■大ホール・海 ■13:00～16:00
社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
tel.054-254-5224

10/25[金] その他

創立50周年記念大会 第6176回QCサークル 静岡地区秋桜大会
■中ホール・大地 他 ■9:20～16:15
QCサークル静岡地区担当(株)キャタール
tel.0537-72-7809

10/26[土] 就職

転職・就職希望者のための 合同企業面談会 シゴトフェア
■大ホール・海 ■11:00～17:00
㈱アルバイトタイムス
tel.054-653-3383

10/26[土] 講演会

第12回 静岡市民「からだ」の学校
■11階会議ホール・風 ■14:00～16:00
地方独立行政法人静岡市立静岡病院
tel.054-253-3125

10/27[日] 音楽

ふじのくに芸術祭2019 邦楽演奏会
■中ホール・大地 ■13:00～
静岡県三曲連盟事務局 tel.054-237-6602

10/12[土] 就職

第2回大学生等就職フェア
■10階1001会議室 ■13:00～16:00
㈱SBSコミュニケーションズ tel.054-289-7555

10/12[土] 講演会

南海トラフ地震 地域「防災・減災」シンポジウム
■11階会議ホール・風 ■13:30～16:40
静岡県地方気象台 tel.054-286-3521

10/13[日] イベント

SHIZUOKA ダンスコレクション in 2019
■大ホール・海 ■11:00～17:00
静岡県ダンススポーツ連盟
tel.080-6909-3128(海野)

10/13[日] 講演会

静岡市認知症疾患 医療センター市民公開講座
■10階1001会議室 ■13:30～
静岡市コールセンター tel.054-200-4894

10/14[月・祝] 音楽

ザ・スイングハードリサイタル
■中ホール・大地 ■17:30～ ■1,000円
㈱音楽舎 tel.054-265-2930

10/14[月・祝] イベント

静岡市生活衛生協会 チャリティーダンスパーティー
■6階交流ホール ■18:00～20:30
■1,400円 当日1,500円
静岡市生活衛生協会 tel.054-209-0016

10/17[木] 展示

福祉用具展示会
■6階展示ギャラリー1・2 ■11:00～20:00
パラマウントケアサービス(株) tel.054-266-7771

10/5[土] イベント

第9回 赤十字救急法競技会
■大ホール・海 ■10:00～15:00
日本赤十字社静岡県支部 tel.054-252-8131

10/3[木] 講演会

第17回静岡市社会福祉大会
■中ホール・大地 ■13:00～16:00
社会福祉法人静岡市社会福祉協議会
tel.054-254-5213

10/6[日] 音楽

■本誌P4-7の詳細をチェック!

人形浄瑠璃 文楽
■中ホール・大地 ■13:30～/18:00～
■1階席3,700円 子ども・学生1,000円
昼夜通し券6,660円 2階席1,000円

物語のクライマックスが静岡となる悲恋の名作「生写朝顔話」、文楽の時代物の名作「ひらかな盛衰記」と人気演目を上演。字幕付きで、出演者によるあらすじ解説もあります。

昼の部:「生写朝顔話～明石船別れの段
～笑い葉の段～宿屋の段～大井川の段」
夜の部:「ひらかな盛衰記～松右衛門内の段
～逆櫓の段」
「日高川入相花王～渡し場の段」

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



写真:青木信二

10/6[日] イベント

Shizuoka 癒しマーケット vol.45
■6階展示ギャラリー1 ■10:00～18:00
Shizuoka癒しマーケット事務局
tel.090-7020-0711

10/6[日] イベント

第15回 静岡県中部地区「私学展」
■大ホール・海 ■10:00～15:00
静岡県私学協会 tel.054-254-8208

10/12[土] 講演会

■本誌P4-7の詳細をチェック!

ふじのくに 文化情報フォーラム
■6階交流ホール ■13:00～
■入場無料

静岡県内で幅広く文化芸術活動に取り組む人々が、エリアを越え、ジャンルをまたぎ、まざるフォーラム。対話を通じて気づきや新たなネットワークを生み出す参加型プログラムを実施予定。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



えほんのひろば

グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」は、約5,000冊の絵本をカーペットに座ってゆっくりご覧いただけます。ここにある絵本の貸出・返却・予約のほか、県立中央図書館の本・雑誌や、DVD・朗読CDなどの予約・貸出・返却もできます。また、毎週木曜日の10:30～、15:00～、第3日曜日の10:30～は「おはなしかい」を、毎週火曜日の10:30～は「0歳からのおはなしかい」を行っています。是非ご参加ください。

9月中旬から10月上旬の展示予定 おじいちゃん、おばあちゃんの絵本 10月中旬から11月中旬の展示予定 食べものの絵本
11月中旬から12月下旬の展示予定 クリスマスの絵本 12月下旬から1月中旬の展示予定 ネズミと十二支の絵本

12/21[±] 音楽 グランシップ企画事業

**グランシップ親子で楽しむ
ロビーコンサート**
小林摩湖(ピアノ)
■3階共通ロビー ■11:00~11:30
■入場無料・申込不要
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

12/21[±] その他

ダンスアワード2019
■6階交流ホール ■14:00~21:00
■5,000円
プロムナードダンス教室 tel.054-263-1878

12/22[日] 就職

**静岡新聞新卒のかんづめ
就活準備セミナー**
■10階1001会議室 他 ■12:00~17:00
㈱静岡新聞社 新卒のかんづめ係
tel.054-284-9018

12/23[月] 音楽

**第4回
静岡県高等学校軽音楽新人大会**
■中ホール・大地 ■12:45~17:30(予定)
静岡県高等学校文化連盟軽音楽専門部
静岡西高等学校
tel.054-278-2721(担当:小澤)

12/24[火] 音楽

**5校合同
吹奏楽ウインターコンサート2019**
■中ホール・大地 ■17:30~ ■300円
代表:静岡東高校吹奏楽部 tel.054-261-6636

12/25[水] 音楽

**東儀秀樹×古澤巖×coba
コンサートツアー2019**
■中ホール・大地 ■18:30~21:00
■7,000円
静岡リビング新聞社 tel.054-255-1231

12/27[金] 音楽

**第38回
常葉大学ウインド・サウンズ・
アンサンブル定期演奏会**
■中ホール・大地 ■18:00~
常葉大学ウインド・サウンズ・アンサンブル
tel.080-5156-4469(部長:木内)

**グランシップ企画事業では、
ボランティアスタッフによる
託児サービスをご利用いただけます**

ご利用希望の方は、公演1週間前までに
(公財)静岡県文化財団事業課までご連絡下さい。
TEL.054-203-5714

※お預かりできるのは、2歳以上の未就学児のお子様に限ります。
※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合がございます。

12/8[日]~2/1[±] 展示

※期間中の休館日をのぞく
グランシップ企画事業

**グランシップの記録
~グランシップサポーター
記録写真で振り返る~**
■3階共通ロビー ■9:00~22:00
■観覧無料



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

12/15[日] 音楽

**静岡豊田幼稚園
音楽発表会**
■中ホール・大地 ■13:00~
静岡豊田幼稚園 tel.054-283-2258

12/15[日] 講演会

**SBIRTSの普及促進セミナー
『受診後の患者支援に関する
モデル事業構築のために』**
■9階908会議室 ■13:15~16:15
(公社)静岡県断酒会 tel.054-296-1143

12/20[金] 音楽

グランシップ企画事業
本誌P8-9の詳細をチェック!

**バッハ・コレギウム・ジャパン
ヘンデル:「メサイア」(全曲)**
■中ホール・大地 ■18:30~
■S席7,300円 A席6,300円
こども・学生1,000円

世界が認めた古楽アンサンブル。合唱の
美しいハーモニーと古楽器の温かな音色。
クリスマスに聴く「メサイア」は格別です!
指揮:鈴木雅明
合唱・管弦楽:バッハ・コレギウム・ジャパン
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



©Marco Borggreve

12/8[日] 就職

第3回大学生等就職フェア
■大ホール・海 ■13:00~16:00
㈱SBSコミュニケーションズ tel.054-289-7555

12/10[火] 進学

**静岡学園高等学校
入試説明会**
■大ホール・海 ■18:30~20:00
静岡学園高等学校 tel.054-200-0191

12/12[木] 音楽

音楽リズム発表会
■中ホール・大地 ■13:00~17:00
静岡聖光幼稚園 tel.054-285-0667

12/12[木]~16[月] 展示

第28回愛護ギャラリー展
■6階展示ギャラリー
■12日15:00~17:00 13日~15日9:00~17:00
16日9:00~12:00
静岡県知的障害者福祉協会 tel.054-254-6341

12/14[±] 講演会

**くすり・たべもの・
からだの協議会による講演会**
■10階1001会議室 ■13:30~15:30
くすり・たべもの・からだの協議会 tel.054-264-5625

12/15[日] 講演会

グランシップ企画事業
本誌P10-11の詳細をチェック!

**グランシップ
2019年しずおか連詩の会**
■11階会議ホール・風 ■14:00~ ■500円
20回目を迎える「しずおか連詩の会」。5人
の言葉の表現者が織り成す40編の創作現
代詩を、本人の解説とともに披露します。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

12/7[±] 音楽

グランシップ企画事業
本誌P8-9の詳細をチェック!

**グランシップ
プレミアム・クリスマス・
ジャズ・ライブ
ロン・カーター**

■中ホール・大地 ■17:00~
■一般5,200円 こども・学生1,000円
ジャズ・ベーシストのレジェンド、ロン・カー
ターがついにグランシップに登場!80歳を超
えてなおトップランナーであり続けるロンの
極上のクリスマス・ライブをお楽しみに。共演
者にもご期待ください。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

12/7[±] イベント グランシップ企画事業

**グランシップ
懐かしの映画会
洋画劇場**
■2階映像ホール
■1作品/一般500円 3歳~中学生100円
※事前申込制
「雨に唄えば」他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

12/7[±] 就職

**しごとのかんづめフェア
in 静岡**
■大ホール・海 ■12:00~17:00
㈱静岡新聞社しごとのかんづめフェア事務局
tel.054-284-9018

11/24[日] 音楽

グランシップ企画事業
本誌P4-7の詳細をチェック!

**気軽にクラシックを!
静フィル広場**
■大ホール・海 ■14:00~
■一般1,000円
こども・学生(小学生以上、28歳以下の学生)500円
※未就学児無料

子どもから大人まで楽しめる、歌ありバレエ
ありの演奏を静フィルがお届け。オーケスト
ラを親子で気軽にお楽しみください。

指揮:福田一雄
管弦楽:静岡フィルハーモニー管弦楽団
バレエ:前田バレエ団



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

11/28[木]・29[金] イベント

**第16回
お米日本一コンテスト
in しずおか**
■6階交流ホール
■28日11:30~16:30
29日10:30~15:20(予定)
お米日本一コンテストinしずおか
実行委員会事務局 静岡県農芸振興課
tel.054-221-3249

11/29[金] 講演会

**県民公開セミナー
【アルコール関連
問題啓発フォーラム in 静岡】**
■9階910会議室 ■13:30~16:30
(公社)静岡県断酒会 tel.054-296-1143

11/30[±] 就職

**マイナビ
インターンシップフェア静岡会場**
■大ホール・海 ■13:00~17:00
㈱マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

12/1[日] 音楽

**ふじのくに芸術祭2019
音楽・舞台芸術部門
合唱コンクール**
■中ホール・大地 ■10:00~16:00
静岡県合唱連盟 tel.070-5448-9215

11/22[金] 音楽

グランシップ企画事業 **本誌P4-7の詳細をチェック!**

**グランシップ リサイタル・シリーズ
宮田大 チェロ・リサイタル**
■中ホール・大地 ■19:00~
■一般3,700円 こども・学生1,000円
名実共に若手を代表するチェリストである、宮
田大がグランシップに初登場。豊かで魅力あ
ふれる、チェロの音色をお楽しみください。
出演:宮田大(チェロ)、
ジュリアン・ジェルネ(ピアノ)
〈曲目〉フォーレ:シシリ
エンヌ ファリャ:火祭り
の踊り、ピアソラ:プエ
ノスアイレスの四季より
「冬」、「秋」他
グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000



©M.Yamashiro

11/23[±・祝] イベント

グランシップ企画事業 **本誌P4-7の詳細をチェック!**

**グランシップ冬のおくりもの2019
オープンシアターデー**
■大ホール・海 他 ■13:00~ ■入場無料
舞台のお仕事体験やコンサートなど、楽し
みながらグランシップを知るイベントが盛り
だくさん。楽器体験コーナーやワーク
ショップなどもあり、お子様から大人までご
家族で楽しめます。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

11/23[±・祝] 舞台

グランシップ企画事業 **本誌P4-7の詳細をチェック!**

**グランシップ寄席
「寄席わんだーらんど」**
■6階交流ホール ■13:30~/15:30~
■大人1,500円 こども・学生500円

日本の話芸を代表
する「落語」やコマ
回しなど、親子で日
本の伝統を楽しもう!

出演:林家正蔵(落
語)、三増紋之助(曲
独奏)他

グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000



対象公演を鑑賞し、ポイントを集めたらチケットをプレゼント!

2019年度 静岡県高校生アートラリー 身近な施設でアートをたのしむ、体感する。

「静岡県高校生アートラリー」とは?

静岡県の高校生が県内各地のホールや劇場で行われる対象公演に来場するごとに1ポイントが付き、3ポイントたると、「ファミリーチケット」(ペアチケット)をもれなくプレゼント。応募したあなたが家族の一人にチケットをプレゼントし、2人で一緒に公演を鑑賞できます。

P ポイントの集め方 方法は2つ!



LINEで集める



LINE公式アカウント「静岡県高校生アートラリー」を友だち登録。



LINE QRコード



ポイント対象公演に来場し、会場内のQRコードを読み取ってポイントを獲得。



パンフレットで集める

アートラリーパンフレットをポイント対象公演の鑑賞時に持参する。

会場内にあるスタンプを押す。



ポイントを集めたら

ポイントを3つ集めるごとに「ファミリーチケット」をもれなくプレゼント。

◎集めたポイントは在学中に利用できます。(年度を越えて利用可) ※「ファミリーチケット」は在学中にご応募ください。

※「ファミリーチケット」受け取りの際には、スマートフォンのLINE画面かスタンプの押しあてあるパンフレットと、学生証を提示。※もらえるポイントは1日につき1ポイントまで。

ポイント対象公演の一部をご紹介します!

ポイント対象公演と「ファミリーチケット」対象公演、詳しい応募方法は、グランシップHPでチェック!



伝説芸能



静岡市 グランシップ 中ホール・大地
10/6(日) 13:30~18:00~ 高校生料金:1,000円

人形浄瑠璃 文楽

物語のクライマックスの舞台が静岡となる悲恋の名作「生写朝顔話」と、時代物の名作「ひらかな盛衰記」の人気演目を上演。字幕付きで、出演者によるあらすじ解説もあります。

音楽



富士市 富士市文化会館ロゼシアター
11/1(金) 19:00~ 高校生料金:4,500円

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

日本ポーランド国交100周年記念のスペシャルツアー。ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団による演奏会。ソリストにピアノの反田恭平を迎える。

音楽



浜松市 アクティシティ浜松 大ホール
12/3(火) 19:00~ 高校生料金:2,000円

ワレリー・ゲルギエフ指揮/マリンスキー歌劇場管弦楽団

現代の指揮界のカリスマ、ワレリー・ゲルギエフ率いるマリンスキー歌劇場管弦楽団と日本を誇るヴァイオリニストの五嶋龍、そしてゲルギエフが手塩にかけて育てた歌手との夢の饗宴!

ダンス



川根本町 川根本町文化会館
12/7(土) 13:30~ 高校生料金:500円

大駱駝艦 田村一行 舞踏公演

世界が絶賛する舞踏の神髄に触れる。田村一行公演4年目の集大成。

音楽



菊川市 菊川文化会館アエル
12/15(日) 14:00~ 高校生料金:1,500円

アエル珠玉の音楽シリーズ⑥
森麻季 音の美術館~イタリア美への旅路~

国内外で活躍するソプラノ歌手・森麻季が、聖母マリアの名画とともにアヴェマリアの曲を歌うコンサート。

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動

グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさんのお子たちに
本物の芸術をお届けする、
アウトリーチ活動を実施しています。



初めて講談を聞きました。とても面白かったので、もう一度見てみたいです。(児童)

六代目宝井馬琴監修 講談教室

2019.6.6(木) 焼津市立焼津西小学校 6年生 191名
2019.6.7(金) 富士宮市立大宮小学校 6年生 100名
2019.7.8(月) 川根本町立本川根小学校 4~6年生 23名
講師:宝井琴星、宝井琴柑(講談師)

グランシップが一流の演者と共に、県内各地へ向く「グランシップ 子どもアート体験!学校プログラム」。今回は、平成15年から継続している「講談教室」を、焼津市立焼津西小学校と富士宮市立大宮小学校、川根本町立本川根小学校で開催しました。

はじめに、多くの子どもたちが初めて触れる講談がどういうものか説明。落語などの寄席芸にも共通しますが、めくりの字は、寄席文字という独特の太い字で、専門の職人が書きま。余白を少なくして太い文字で埋めることには、お客様が空席なく、たくさん入るようという、願いが込められているそう。また、座布団の置き方にも意味があり、縫い目のないところを前にするのは、お客様との間に線を引かず、一体となって楽しんでほしいという意味があるそうです。

講談は、張扇で釈台を叩き、大きな音を出しながら話を読み進めます。子どもたちは、最初のうちは、「パン!パン!」という音に驚いていましたが、宝井琴柑さんの実演が始まると、小気味よく進むお話にどんどん引き込まれていきました。

基本的なことを学んだ後は、いよいよ、みんなで声を出して体験してみます。日本語の独特のリズム感を楽しめつつ、釈台に見立てた台をそれぞれに

張扇で叩き、「東海道往来」のテキストを読んでいきます。最初は緊張した様子でしたが、みんなで読んだり、前に出た子の発表を聞いたりするうちに、だんだん大きな声が出るようになってきました。

子どもたちだけでなく、学校の先生方も参加した「水戸黄門」の有名な一説では、会場が一体となり大盛り上がり。休憩の間もステージに上がって代わる代わる張扇で叩いたり、講師に質問をしたり、短い時間ながらも講談に親しんだ様子でした。

最後に、宝井琴星さんの実演を聞き、本物の講談に子どもたちも先生方も真剣に聞き入っていました。どんな時にやりがいを感じますか?という質問には、皆さんの反応が良い時です。との回答。女性の講談師はどのくらいいますか?と質問があり、今は、女性の講談師が全体の半分を超えたと聞いて驚きの声も。

日本の話芸に触れてすこく楽しかった、ひとつひとつのモノにきちんと意味が込められていることに感じましたという感想も寄せられ、この「講談教室」をきっかけに、ますます日本の文化に興味を持ってたようです。

今後、グランシップは、皆さんの身近に本物の文化をお届けしていきます。

教員も前に出て読むことで、改めて子どもたちと同じ立場で体験することができました。(先生)



先生の講談はまるで2人のように見えて迫力がありました。(児童)



普段手をあげられない子や声の小さな子も、手をあげて舞台上で読んでいた姿には驚きました。(先生)

撮影:グランシップ撮影サポーター 平尾正志

第23期グランシップサポーター募集中!

「グランシップサポーター」とは?

静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップを、職員と共に二人三脚で支えるボランティアスタッフです。2019年11月から研修を行い、2020年4月から正式に活動していただきます。5つの業務があり、それぞれに静岡県の文化振興やグランシップご来館のみならずのために、積極的に活動しています。

イベントサポーター

募集人数 **25名程度**

活動日

グランシップ主催共催公演開催日
(半日程度)

活動内容

公演時のチケットもぎり、場内案内、ドア係など



撮影サポーター

募集人数 **5名程度**

活動日

グランシップ主催共催公演開催日(半日程度)

活動内容

公演時の記録撮影、記録写真を用いた写真展の企画実施
※活動時のカメラ(デジタルに限る)は各自でご用意ください
※応募時に参考写真提出



広報サポーター

募集人数 **20名程度**

活動日

決まった曜日の9:30~15:30(月2回・隔週)、または事務局が応援を求め日

活動内容

事業チラシ、友の会だより等の発送作業、館内見学ガイド、グランシップの広報など事業運営に関わる広報業務



託児サポーター

募集人数 **10名程度**

活動日

グランシップ主催共催公演、SPAC主催公演開催日(半日程度)

活動内容

公演時、託児室で2歳以上未就学児のお子様のお預かり
※要保育士資格



文化情報サポーター

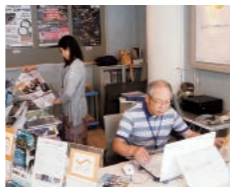
募集人数 **10名程度**

活動日

月ごとのシフトによる活動日(月2回程度)の10:00~15:00

活動内容

ふじのくに文化情報センターの管理、運営
静岡県文化情報総合サイト「ふじのくに文化情報」の管理・運営
※基本的なパソコン操作ができること



応募相談会

各業務の詳細な内容や、サポーターの活動について詳しく知りたい方は、是非ご参加ください。
10/13(日)10:00~12:00 グランシップ9階902会議室

- 〈応募要件〉 ●18歳以上(高校生を除く)で県内在住の方 ●月2回以上活動できる方
●2019年11/16(土)、12/1(日)の事前研修に参加できる方
イベントサポーターは上記に加え2019年12/21(土)、2020年1/26(日)、3/14(土)に専用の研修があります。
●託児サポーターは保育士資格のある方 ●文化情報サポーターは、基本的なパソコン操作(Excel・Word・Eメール)ができる方
- 〈応募方法〉 指定の応募用紙に必要事項を記入の上、(公財)静岡県文化財団まで郵送または持参ください。
なお、託児サポーターを希望の方は保育士資格証明書の写し、撮影サポーターを希望する方は、ご自身が撮影した写真を応募用紙とともに提出してください。(応募用紙はグランシップホームページからダウンロードできます <https://www.granship.or.jp>)
応募者多数の場合は、書類による選考を行います。 **応募締切: 2019年10月20日(日)**

〈応募・お問い合わせ先〉 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 グランシップ内・(公財)静岡県文化財団 事業課
TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 E-mail info@granship.or.jp



サポーターの声



〔左〕 イベントサポーター18年目

私は58歳の時、定年後に長く続けられるボランティア活動として、応募しました。業務の内容は研修でしっかり教えてもらったので安心でした。実際の活動は、公演の種類も多様で、持ち場も様々です。積極的に活動に参加して、多く経験すること、分からない事を先輩サポーターに聞き自分の知識にすることが大切だと思います。客席案内で階段の上り下りをスマートにこなせる事が、自身の健康のパロメーターでもあります。今では、お客様に満足していただいた時の「ありがとう!」の一言で元気をもらっています。

〔右〕 イベントサポーター1年目

このサポーター制度を偶然知り、今まで接客の経験もなく不安もありましたが、せっかくだから!と思い応募しました。新しい事を始めるのは勇気がいりますが、研修をはじめ、他のサポーターやグランシップに関わる皆さん、お客様との出会いなど新鮮で勉強になる事ばかりです。まだまだ先輩方に助けられて何とか、といった状態ですが、まずは、笑顔でお客様の対応をできるようにすることを目標にして、自分自身も楽しんで活動できたらと思っています。



火曜日Aチーム(広報サポーター)

業務内容は、実は多岐にわたり、広報サポーターとして友の会だよりの発送作業や館内見学ガイドをはじめ、サポーター全体では、映画会やこどものくになどのサポーター企画、さらにおひなさま展などの場内監視も行います。県内全域から様々な経歴を持つ老若男女が集い、月2回の活動は、とてもなごやかな雰囲気です。また、活動日以外にもグループごと色々な楽しみ方をしていて、私達のグループでは、先日メンバーの案内により、みんなで沼津御用邸の見学に行きました。友達の輪、県内の文化に興味のある方とのつながりも広がります。みなさんのご参加をお待ちしています。



グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる!

グランシップ友の会 会員募集中!

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。

会員スペシャル特典

11/24[日]

静岡フィルハーモニー管弦楽団「気軽にクラシックを! 静岡フィル広場」に

■14:00~ ■大ホール・海

抽選で**100組 200名様**ご招待! **同時入会の方もOK!**

ご希望の方は、往復ハガキに必要事項 ①氏名(カナ) ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤希望人数(会員1名につきチケット2枚まで) ⑥会員番号、返信ハガキの宛名面に返信先を記入し、下記住所に送付するか、グランシップホームページ専用申込フォームよりお申込みください。
《応募締切:10/20(日)》
※申込多数の場合は抽選。結果はハガキまたはメールにて連絡。詳しくは、グランシップホームページをご覧ください。
※2019年10月1日(火)から郵便料金が変わります。10月1日以降の差し出し、返信送料は63円です。
《宛先》〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 グランシップ友の会「静岡フィル広場」係

グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典1

ポイントがたまる・使える

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

チケット購入時のポイント利用(100ポイント単位)

グランシップ1階レストラン・カフェで使える食事券に交換(500ポイント単位)

特典2

チケット先行予約・購入

グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆け、優先的にご予約・ご購入いただけます。無料の利用登録で、便利なWEBでのチケット予約も可能です。※一部対象外公演あり

特典3

催事情報のご案内

グランシップの公演やイベントを掲載した情報誌やチラシをお届けします。

特典4

提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが会員特別価格でご利用いただけます。

ご入会方法

専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書はグランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

入会受付
お問合せ

グランシップチケットセンター

TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30)

グランシップ インターネット・チケットサービスはスマートフォンから利用できます!

<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>



グランシップ友の会 法人会員

〈特別法人会員〉

静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社

〈一般法人会員〉

[Media]

株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社創碧社

[Manufacture]

株式会社タミヤ ガイドードリンコ株式会社 丸茂電機株式会社 SUS株式会社

[Service]

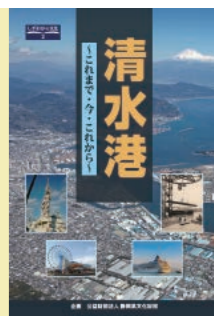
株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静岡信用金庫 株式会社ピーエーシー
株式会社イノウエテクニカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 株式会社望月商事 学校法人常葉大学
株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 国立大学法人静岡大学 有限会社近藤リース

しずおかの文化2 清水港 ~これまで・今・これから~

公益財団法人静岡県文化財団は、後世に伝えるべき文化的魅力の掘り起こしとともに、過去から未来を展望する視点に重きを置いた新しい書籍、シリーズ「しずおかの文化」を発刊。「文化」という側面から「しずおか」を注視することにより、地域への愛着を育み、自分たちの明るい未来を創る「きっかけ」につながる「レガシー(遺産)」となることを目指します。シリーズ第2弾は、開港120周年を迎えた清水港。古代から江戸時代までの前史清水港と明治以降現代までの海港としての清水港を振り返るとともに、21世紀の可能性を探ります。

静岡県内図書館・高等学校図書室でご覧いただけます。

県内書店等で販売 定価(本体1,500円+税) 企画:公益財団法人静岡県文化財団





ふじのくに文化情報センター通信 vol.18

「ふじのくに文化情報フォーラム」に連動した「個別テーマ実践プログラムワークショップ」と100回を迎えたミニ講座「こかげのまなびば」についてご紹介します。

ワークショップ アイデアを実践に結びつけ、地域の課題を解決する

2年目となる今年も県内各地で活動する3つのプロジェクトが参加しました。講師は、全国各地でKJ法を用いた地域支援ワークショップを実践している情報工房代表の山浦晴男さん。5月から始まった3回のワークショップでは、プロジェクトごとに「①地域課題の共有、②フィールドワークで集めてきた写真の分析による地域の実態把握、③アイデアを持ち寄り、実行計画の作成」をしました。参加者は、「自らで考え、課題を共有し、計画する」体験を通して、主体的な創造性を発揮。皆さんの熱意を原動力に進みます。終了後のアンケートには、「現地で撮影した写真の活用には、“目の付けどころ”を併せ持つ必要性を感じました。」などの感想も。さらなる発展に期待が膨らみます。今後は、それぞれが実践に向けて動き出します。10月の「ふじのくに文化情報フォーラム2019秋」では、3つのプロジェクトからの活動報告も実施予定。あなたの「好き」から生まれるアイデアとかけ合わせたら、どんな化学反応が起こるでしょうか？是非ご注目ください！



進行中のプロジェクト

【A】「南伊豆町子浦の路地歩きで文化を紡ぐ」(南伊豆町)

南伊豆町子浦の路地及び空き家にて、交流人口を増やし、賑わいを取り戻す活動を実施。メンバー：NPO法人伊豆学研究会 橋本敬之 ほか

【B】「夜景電車とまち歩きから発信する地域の魅力」(富士市)

富士山地域周辺の地域活性を目的に、岳南鉄道での夜景電車など様々な地域体験プログラムを実施。メンバー：フジバク地域応援ボランティア 鈴木秀実 ほか

【C】「誰もがダンスに参加し、人生を豊かで素敵に過ごすために必要なこと」(静岡市)

子どもからシニアまで様々な立場の方々を対象としたワークショップやダンス公演を企画制作し、誰もが踊れるダンスを通じて社会とダンスをつなげる活動を実施。メンバー：Dance Celebration 野沢友紀子 ほか



ふじのくに文化情報フォーラム2019秋

県内で文化活動に取り組む人たちが集まり、年2回開催しているふじのくに文化情報フォーラム。今回はセンターが大事にしている対話に加え、ワークショップを体験し、あなたの「好き」をその進化に生かしていただきます！皆様のご参加をお待ちしております。

開催日/10月12日(土)13:00~17:45(予定) 場所/グランシップ6階交流ホール 参加/無料、事前申込制

ミニ講座「こかげのまなびば」が100回を迎えました！

2015年4月より毎月2回開催している、ミニ講座「こかげのまなびば」。皆さんに支えられ、この度100回を迎えることができました。4年2カ月という歳月の中で、県内を中心に活動する個性あふれる延べ111人の講師に、アートや音楽、演劇、まちづくり、ライフスタイルなど広い意味での“文化”についてお話しいただきました。今後も200回、300回と続け、皆さんの日常に寄り添うような存在となり、様々な“文化”をお届けします。



今後の予定はWEBをチェック！

ミニ講座「こかげのまなびば」 開催日/月2回水曜日 18:30~19:30
場所/グランシップ1階ふじのくに文化情報センター 参加/無料、申込不要

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくります。県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

富士市女流書作会

富士市

●生活文化(茶道、華道等) ●代表/鈴木錦苑

世代や流派を超えて、書道芸術の普及・継承にチャレンジ

昭和後期に、県内に先駆けて富士市の女流書家のみで展覧会を開催。それをきっかけに、市書道連盟女性会員で書作会を発足し、展覧会を通じて書道芸術を広めていきました。その後、新進気鋭の書家を迎え入れて改組。世代や流派を超えて交流し合い、資質の向上に励んでいます。平成20年には、国際交流協会へ入会。毎年、「富士市国際交流フェア」で外国人や子どもたちに筆で書く楽しさを体験してもらうなど、活動の場も広がりを見せています。目指すところは、市内に留まらず多くの人たちに書道の素晴らしさを広めること。もちろん、若手の育成にも力を入れていく考えです。一筆に魂を込めながら、女流書家たちのチャレンジはこれからも続きます。



展覧会では、チャリティ色紙展を開催。「書かれている言葉が素晴らしい」と人気を得ています。その収益金を富士市に寄付し、文化発展に貢献しています。

浜松川柳社いしころ会

浜松市

●文芸(詩、短歌、俳句等) ●代表/今田久帆

川柳を通じてメッセージを伝え、町に笑顔を増やす

15歳から102歳までの男女150名が川柳を楽しみ、普及活動に取り組んでいます。川柳誌「川柳いしころ」は、昭和37年の設立から50年以上毎月発行。地域色あふれる秀逸な作品を県内、全国へ発信しています。このほか、句会や研究会を毎月開き、会員のスキルアップにも余念がありません。身近な公民館で行われる川柳講座は、市内だけでなく、御前崎市や磐田市へと広がり、入会希望者が続々。地域住民の生きがいづくりにつながっています。「振り込め詐欺被害防止川柳」、「防災川柳」、「うなぎ川柳」、「ふくろい花火川柳」など、ユニークなコンテストも特長のひとつ。川柳を通じて、地域の魅力や時事メッセージを伝え、町に笑顔を増やしています。



フレッシュな感性を取り上げた「高校生川柳」にも力を注いでいます。今後は、小中学校と連携し、文学の普及も目指しています。



ささえる、つなげる、創造する

ふじのくに文化情報センター
FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER

グランシップ1階

[TEL] 054-203-5721

[E-MAIL] info@shiz-bunka.com

[HP] www.shiz-bunka.com

[Facebook] www.facebook.com/shiz.bunka/





<p>目で味わうソバの花</p> <p>白い可憐な花を咲かせるソバの花。静岡市の大川地区では、例年10月ごろ見頃を迎えます。普段は舌で味わう蕎麦ですが、この秋は花も堪能してみませんか。</p>	<p>10/6[日] 13:00~15:00 雑草カフェ おいでよ雑草ハンターワールド 静岡科学館る・くる 参加無料(入館料別途) 9/8(日)9:30~電話申込(申込順) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p> 	<p>12/18[水] 19:00~ 野村萬斎 ~狂言のタベ~ 富士市文化会館 ロゼシアター 1階席6,000円、2階席5,500円、学生1,000円 【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>
<p>10/20[日] 10:00~、13:00~ わくわく釣りたいけん教室 東海大学海洋科学博物館 大人1,800円、中学生以下1,000円 【問】東海大学海洋科学博物館 tel.054-334-2385</p> 	<p>10/12[土] 16:30~ 第36回三保羽衣 薪能 静岡市清水区三保「羽衣の松」前特設能舞台 一般6,000円、22歳以下2,000円、 お食事付8,500円、ヘアチケット10,000円 【問】羽衣まつり運営委員会 tel.054-221-1040</p>	<p>12/21[土] 15:00~ ファミリーコンサート オーケストラで聴くジブリ音楽 富士宮市民文化会館 一般3,000円、高校生以下500円、親子券3,000円、 3歳未満膝上鑑賞無料 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>
<p>10/22[火]~11/10[日] ※ヒロバのみ10/19~ めぐるりアート静岡2019 東静岡アート&スポーツ/ヒロバ、静岡市美術館、 静岡県立美術館、中助助文学記念館 ほか 無料(一部有料イベントあり) 【問】静岡市文化振興財団 tel.054-255-4746</p>	<p>10/13[日] 10:30~、13:00~ レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ! 身近な道具のふしぎ 静岡科学館る・くる 参加無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	<p>中部 for Central</p>
<p>10/26[土] 14:00~ 静岡交響楽団 第90回定期演奏会 指揮:三ツ橋敬子、ピアノ:清水和音 清水文化会館マリナート 前売A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円 【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>	<p>10/14[月・祝] 12:00~、16:30~ 第7回清水にぎわい落語まつり 静岡市清水文化会館マリナート S席5,800円、A席4,800円、B席3,000円 【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885 ※券売状況についてはマリナートへお問い合わせください。</p>	<p>開催中~11/24[日] 9:00~16:30 暮らしを彩る 一芹沢銈介の生活デザイナー~ 静岡市立芹沢銈介美術館 一般420円、大高生250円、小中生100円 【問】静岡市立芹沢銈介美術館 tel.054-282-5522</p>
<p>10/31[木] 19:00~ 藤木大地&福田進一 デュオ・リサイタル ~歌とギターの調べ~ 静岡音楽館AOI 一般4,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>旬のキノコを味わい尽くそう</p> <p>昔からシタケの集積地として知られる藤枝市。今も良質のシタケが豊富に生産されています。この時期ならではの天然シタケは格別。煮たり、焼いたり、たっぷり味わってみませんか。</p>	<p>10/5[土]~11/24[日] 9:00~17:00 博物館特別展「志太の戦国時代展」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人300円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>
<p>11/2[土]・3[日・祝] 13:00~、17:00~ オリジナル舞台公演「Shine a Light」 静岡市民文化会館 一般1,500円、学生1,000円 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751</p>	<p>10/19[土] 16:00~17:30 講演会 アフリカ民族楽器の世界 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p> 	<p>10/5[土]~11/24[日] 9:00~17:00 文学館企画展 「藤枝の古典文学」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人300円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>
<p>11/4[月・休] 15:30~ 第59回静岡県芸術祭 「ふじのくに芸術祭2019」舞踊公演 日本舞踊・現代舞踊・クラシックバレエの公演 清水文化会館マリナート 入場には整理券が必要 【問】静岡県日本舞踊協会 tel.054-364-6990</p>	<p>10/19[土] 18:00~ 3MA(スリー・エム・エー) ~コラ、ヴァリハ、 ウードによるヴィルトゥオーゾ・トリオ~ 静岡音楽館AOI 一般4,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>10/5[土]・6[日] 13:00~、17:00~ オリジナル舞台公演「FIVE STAR」 静岡市民文化会館 一般1,500円、学生1,000円 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751</p>
<p>11/6[水] 13:00~、19:00~ DRUM TAO 焼津文化会館 S席7,000円、A席6,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>	<p>秋の夜長にヴィヴァルディを</p> <p>ヴィヴァルディの「四季」の「秋」を聞いたことはありませんか?収穫祭を思わせる楽し気なフレーズや冬の訪れを連想させる静かな旋律など、春とは違う味わいがあります。秋の夜長に。</p>	<p>10/5[土]~11/24[日] 9:00~17:00 文学館企画展 「藤枝の古典文学」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人300円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>

<p>富士宮に眠る?戦国の大物武将</p> <p>西山本門寺に祀られている織田信長の首塚。その墓標の終は樹齢400~500年と推定され、信長の死期と重なるともいわれています。明智光秀、本能寺の変…、歴史ミステリーを探索してみてください。</p>	<p>10/5[土]・11/10[日] 10:00~、13:00~ 郷土教室「江戸時代の三島宿」 三島市郷土資料館 申込不要・参加費無料 ※楽寿園入園料別途 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>	<p>秋風を感じて 巡る・出あう 静岡のアート</p> <p>10月~12月のイベント情報</p>
<p>11/10[日] 14:00~ 特選落語会 三遊亭小遊三 林家たい平 二人会 御殿場市民会館 S席4,000円、A席3,500円 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>	<p>10/6[日] 11:00~、15:00~ ロゼシアターミュージカル THE MUSICAL TIME 2019 History of ROSE THEATRE MUSICAL ~20年の軌跡~ 富士市文化会館 ロゼシアター 無料 ※要整理券 【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	<p>東部 for Eastern</p>
<p>11/16[土] 19:00~ アクセスのタベ part153 ~ハーモニカ編~ 長岡総合会館(アクセスかつらぎ) 無料 【問】伊豆の国市文化振興課 tel.055-949-8600</p> 	<p>10/12[土]~2020.1/13[月・祝] 9:00~17:00 伊豆市共同企画展 伊豆をめぐる名画 (11/25、26休館) 上原美術館 大人1,000円、学生500円、高校生以下無料 【問】上原美術館 tel.0558-28-1228</p>	<p>開催中~12/17[火] 9:00~17:00 つながるガラス・つらなるガラス展 黄金崎クリスタルパーク ガラスミュージアム 大人800円、小人400円 【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515</p> 
<p>11/17[日] 16:00~ 伊豆市グリーンコンサート 新日本フィルハーモニー交響楽団 長岡総合会館(アクセスかつらぎ) 一般4,000円、高校生以下2,000円 【問】伊豆の国市文化振興課 tel.055-949-8600</p>	<p>10/13[日] 14:00~ 宮のおんがく会 10周年記念演奏会 ~オーケストラと合唱の祭典~ 富士宮市民文化会館 一般1,000円、高校生以下500円 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>	<p>熱海の“紅葉”といえば</p> <p>小説家・尾崎紅葉の大ヒット作「金色夜叉」。主人公の貫一とお宮の別れの場面となった熱海海岸近くには「貫一・お宮の像」があり、撮影スポットとして人気を集めています。</p>
<p>11/23[土・祝] 15:30~ 第11回プラスの祭典 in 沼津 ~東京藝大ウィンドオーケストラ~ 沼津市民文化センター 大ホール 一般2,500円、高校生以下1,000円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>10/19[土] 19:00~ アクセスのタベ part 152 ~マリソバデュオ編~ 長岡総合会館(アクセスかつらぎ) 無料 【問】伊豆の国市文化振興課 tel.055-949-8600</p>	<p>開催中~10/15[火] 9:00~17:00 高木公史展 プレゼンス・存在 池田20世紀美術館 一般1,000円、高校生700円、小中学生500円 【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p>11/24[日] 14:00~ サンライズウィンドオーケストラ 御殿場市民会館 無料 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>	<p>11/1[金]~2020.2/2[日] 9:00~16:30 令和元年度 第2回企画展「愛鷹山」 沼津市明治史料館 大人200円、小人100円 【問】沼津市明治史料館 tel.055-923-3335</p>	<p>9/7[土]~10/27[日] 10:00~17:00 光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世界 佐野美術館 一般・大学生1,000円、小・中・高校生500円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>
<p>12/1[日] 14:00~ 富士宮吹奏楽団 第34回定期演奏会 富士宮市民文化会館 500円、小学生以下無料 【問】富士宮吹奏楽団 tel.0544-23-5297</p>	<p>11/1[金] 19:00~ ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 富士市文化会館 ロゼシアター S席12,000円、A席9,000円、学生4,500円 【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	<p>9/21[土]~12/15[日] 9:00~16:30 箱根八里日本遺産認定1周年記念企画展 「絵図・古文書で見る箱根八里」 三島市郷土資料館 入館無料 ※楽寿園入園料別途 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p> 
<p>まるで映画のワンシーン</p> <p>市街地で楽しめる紅葉といえば、三島市文教町のイチョウ並木。県道沿いに600m、約120本のイチョウが黄金色に輝きます。秋晴れの空の青と黄色のコントラストは圧巻です。</p>	<p>11/2[土]・30[土] 13:30~15:30 企画展「絵図・古文書で見る箱根八里」 関連講演会 三島市郷土資料館 参加無料(要事前申込) ※楽寿園入園料別途 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>	<p>小田原宿</p>



<p>11/23[土・祝] 音楽会の日 掛川市吉岡彌生記念館 無料 【問】掛川市吉岡彌生記念館 tel.0537-74-5566</p>	<p>10/26[土] 14:00~ イ・ヒョク ピアノリサイタル かねもティーカルチャーホール(掛川市) 一般3,000円、一般当日3,500円、大学生以下1,000円 【問】「若いアーティストを育てる演奏会」実行委員会 tel.0537-21-1893 (gala工房・高橋)</p>	<p>アート×サイクリングを満喫! 天竜浜名湖鉄道は、木造の駅舎やプラットホームなど昭和の鉄道遺産の宝庫。遠州森駅をはじめ、5つの駅でレンタルサイクルが利用できるため、自転車&鉄道旅を楽しんでみては。</p>
<p>11/23[土・祝] 15:00~ 小室等の歌語り 森町文化会館ミキホール 3,000円 【問】森町文化会館ミキホール tel.0538-85-1111</p>	<p>10/26[土] 18:00~21:00 ハロウィンナイト 夜間営業 浜名湖体験学習施設ウオット 大人320円、高校生以下無料 【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p>10/14[月・祝] 9:30~12:00 GLASS WORKSHOP 2019 オープンDAY 磐田市新造形創造館つくるっぺい 無料 【問】磐田市新造形創造館つくるっぺい tel. 0538-33-2380</p>
<p>11/30[土] 14:00~ 吉井健太郎(チェロ) 角野怜子(ピアノ)DUO かねもティーカルチャーホール(掛川市) 一般3,000円、一般当日3,500円、大学生以下1,000円 【問】「若いアーティストを育てる演奏会」実行委員会 tel.0537-21-1893 (gala工房・高橋)</p>		<p>10/19[土]~10/27[日] 第28回ハママツ・ジャズ・ウィーク アクトシティ浜松ほか浜松市内各所 無料~900円 【問】ハママツ・ジャズ・ウィーク事務局 tel.053-460-3325</p>
<p>12/7[土] 14:00~ みんなで楽しむクリスマスコンサート うさぎオーケストラ&合唱 袋井市月見の里学遊館 前売一般2,000円、高校生以下1,000円、親子割2,500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>「枯葉」を聴きに浜松へ 今年はジャズ・ピアニスト、ビル・エヴァンスの生誕90周年。「ハママツ・ジャズ・ウィーク」の約1週間、ホールやジャズクラなどから、エヴァンスをオマージュした「枯葉」が聴こえてきそうです。</p>	<p>10/20[日] 10:00~15:30 秋のイベントデー 掛川市吉岡彌生記念館 無料 【問】掛川市吉岡彌生記念館 tel.0537-74-5566</p>
	<p>10/26[土]~2020.1/13[月・祝] 9:30~17:30 スイーツ展(仮称) 磐田市香りの博物館 一般300円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円 【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>	<p>10/20[日] 14:00~ ヤイトラーフィルハーモニー管弦楽団浜松 第2回 ウィーン音楽コンサート アクトシティ浜松 前売800円、当日1,000円 【問】浜松ウィーン音楽愛好会 tel.050-5361-2960</p>
<p>12/14[土]・15[日] Christmas Night 2019 磐田市新造形創造館つくるっぺい 無料 【問】磐田市新造形創造館つくるっぺい tel.0538-33-2380</p>	<p>10/26[土]~12/15[日] 10:00~17:00 静岡県の名宝展(仮) 平野美術館 大人800円、中高生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p>10/22[火・祝] 13:30~ 100万回生きたねこ 御前崎市民会館 前売大人1,500円、子ども500円、 2歳以下ひざ上鑑賞無料 【問】御前崎市振興公社 tel.0537-63-0195</p>
<p>12/15[日] 13:00~ サウンド&ダンスフェスin月見の里2019 袋井市月見の里学遊館 無料 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>11/9[土] 10:30~ ウニランタン工作 浜名湖体験学習施設ウオット 大人320円、高校生以下無料 ※参加費100円 【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	
<p>12/21[土] 15:30~ 夏川りみ コンサート 森町文化会館ミキホール 6,500円 【問】森町文化会館ミキホール tel.0538-85-1111</p>		<p>10/24[木]~11/10[日] 原泉アートデイズ!2019 泉とともに 掛川市原泉地区(受付:旧JA原泉支所) 参加料自由(投げ銭式) 【問】原泉アートプロジェクト tel.080-3936-1109</p>

<p>12/21[土]~2020.2/24[月・休] 9:30~17:00 企画展「夜とくらやみの世界」 静岡科学館る・くる 参加無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	<p>存在感が「半端ないって！」 3年に1度、10月に開催される島田大祭(帯祭り)も今年で109回!金網緞子の丸帯を太刀に掛けた「大奴」は他では見られない名物。勇ましい贅、独特な手の振り、大名行列にご注目。</p>	<p>11/9[土] 18:00~ AOI・レジデンス・クワルテット 静岡音楽館AOI 一般3,500円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	
	<p>11/26[火]~2020.2/2[日] 9:00~17:00 春夏秋冬 浮世絵でめぐる日本の四季 静岡市東海道広重美術館 一般520円、大高生310円、小中学生130円 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454</p>	<p>11/15[金]~2020.1/19[日] 10:00~19:00 奇蹟の芸術都市バルセロナ展 静岡市美術館 一般1,200円、大高生・70歳以上800円、 中学生以下無料 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>	
<p style="text-align: center;">西部 for Western</p>			<p>11/16[土] 16:00~ 渡辺香津美・須川展也 プレミアム・ジャズ・ライブ! 大井川文化会館ミュージコ 3,000円、高校生以下1,000円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>
<p>開催中~10/14[月・祝] 9:30~17:30 絵本はたからもの こぐま社の世界展 ~香りものがたり~ 磐田市香りの博物館 一般300円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円 【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>	<p>12/7[土]~2020.1/26[日] 9:00~17:00 文学館企画展 「藤枝市出身のイラストレーター 村松誠展」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人200円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>		
<p>開催中~10/14[月・祝] 10:00~17:00 栗原幸彦展 平野美術館 大人500円、中高生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p>12/7[土]~2020.1/26[日] 9:00~17:00 博物館企画展 「大名・豪商が愛した伊万里焼」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人200円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p>11/17[日] 14:00~ 奇蹟の芸術都市バルセロナ展 ミュージアム・コンサート 静岡市美術館 1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	
<p>万葉の花に思いを馳せる 万葉集には萩が登場する恋の歌、ユニークな歌など多くあります。萩といえば、森町の蓮華寺や浜松市の万葉の森公園が有名。萩萩を見ながら、万葉人の気分で一首、読んでみては。</p>		<p>11/23[土・祝] 12:00~ 第9回 アマチュア・アンサンブルの日♪ 静岡音楽館AOI 無料(申込不要) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	
<p>9/25[水]~12/15[日] 10:00~17:00 第二次 工藝を我らに 第一回展 資生堂が提案する美しい生活のための展覧会 資生堂アートハウス 無料 【問】資生堂アートハウス tel.0537-23-6122</p>	<p>12/14[土] 14:00~ オルガン¥500コンサート クリスマス★コンサート 梅干野安未 静岡音楽館AOI 500円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>11/23[土・祝] 10:00~15:30 あつまれ!ふしぎひろば 静岡科学館る・くる 参加無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	
<p>10/11[金]~12/15[日] SUAC映画祭 黒板とキッチン、静岡文化芸術大学、 浜松いわた信用金庫板屋町支店 無料 【問】静岡文化芸術大学事務局・地域連携室 tel.053-457-6105</p>	<p>12/14[土] 14:00~ 県民参加による「歓喜の歌」第九コンサート 指揮:高関健 清水文化会館マリナート A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円 【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>	<p>清らかな心身で新年を 豊臣秀吉が「陣中の鐘」として借用したといわれる清見寺の鐘樓。大晦日の晩、700年の歴史ある鐘の音を響かせながら、一年を振り返ってみませんか。</p>	
<p>寒い日のやさしい一杯 掛川市の名物「葛湯」は、葛の根を粉にした飲み物。とろりとしたやさしい口当たりで、飲めば体の中からぽかぽか。プレーン、抹茶、ショウガなど、いろいろな味が楽しめます!</p>	<p>12/19[木] 19:00~ 大西順子トリオ クリスマス・ジャズ・ライブ 静岡音楽館AOI 一般5,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>11/24[日]~12/1[日] 10:00~17:00 第59回静岡芸術祭 「ふじのくに芸術祭2019」美術展・写真展 静岡県立美術館 無料 【問】ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課・静岡県文化協会) tel.054-221-2254</p>	

イベント情報はふじのくに文化情報センターへ

- ◆グランシップ1階のセンターにて各種チラシ・ポスターを配架・掲示中!
- ◆「ふじのくに文化情報」サイトからイベントの登録・閲覧ができます。本誌への掲載も www.shiz-bunka.com

静岡県文化プログラム2020フェスティバル“ブンプロ・プレフェス”から、プログラムをピックアップ。

ピックアップカレンダー

11/3 [日・祝] 13:00~19:00

アートプロジェクト
浜松市中区

《認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ》
雑多な音楽の祭典
スタ☆タン!!3

生活の中で大切にしている音を
雑多に表現

出演者と審査員が実直に向き合うオーディションイベント「スタ☆タン!!3」。多様な出演者と、苦悩し悶絶しながらも言葉にすることをあきらめない審査員が織りなすステージは、毎回楽しさに溢れています。
料金：入場無料



出演者と審査員大募集!!18月31日(土)まで

開催場所：たけし文化センター連尺町(浜松市中区連尺町314-30)
交通機関：JR浜松駅(徒歩10分)
お問い合わせ：Tel 053-451-1355(認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ)
ホームページアドレス：http://cslets.net/

11/23 [土・祝] 13:00~16:00

アートプロジェクト
菊川市

《静岡県障害者政策課就労支援班》
第21回
静岡県障害者芸術祭シンボルイベント

心と体で感じる最高の舞台を
ぜひ会場で

東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムが進む中、リオパラリンピック閉会式でダンスを演じた、義足のダンサー大前光市氏によるステージを始め、障害のある人による芸術的パフォーマンスに注目。
料金：無料



義足のダンサー大前光市氏

開催場所：菊川文化会館アエル(菊川市本所2488-2)
交通機関：JR菊川駅(車10分)
お問い合わせ：Tel 054-221-2328(静岡県障害者政策課就労支援班)

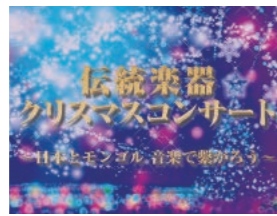
12/1 [日] 14:00~15:30

音楽
焼津市

《焼津市ホストタウン推進協議会》
伝統楽器クリスマスコンサート
~日本とモンゴル音楽で繋がろう~

日本とモンゴルの文化を
歌と踊りで楽しもう

焼津市は東京2020オリンピック、パラリンピック競技大会参加国であるモンゴル国のホストタウン。モンゴル国と日本の伝統楽器の演奏や歌・踊りなど、お互いの文化を通して楽しく交流を深めています。
料金：無料



開催場所：焼津文化センター小ホール(焼津市三ヶ名1550)
交通機関：JR焼津駅(車5分)
お問い合わせ：Tel 054-626-9412(焼津市ホストタウン推進協議会)
ホームページアドレス：https://www.city.yaizu.lg.jp/

9/22 [日]-10/31 [木] 9:00~17:00

美術
賀茂郡松崎町

《伊豆の長八美術館》
伊豆の長八美術館
第20回全国漆喰鑲絵コンクール作品展

全国各地から現代の鑲絵作品が集結!

左官の名工、伊豆の長八(本名：入江長八)の偉業を讃えるとともに、長八翁が芸術の域にまで高めた漆喰鑲絵(しっくいこてえ)の魅力为全国に発信するため、毎年、松崎町で長八まつりに合わせて開催される特別展。
料金：大人500円(常設展共通)、中学生以下無料



開催場所：伊豆の長八美術館特別展示室(賀茂郡松崎町松崎23)
交通機関：東海バス松崎バスターミナル(徒歩15分)
お問い合わせ：Tel 0558-42-2540(伊豆の長八美術館)
ホームページアドレス：http://www.izu-matsuzaki.com/

10/19 [土]-12/1 [日] 9:00~16:00

教養
牧之原市

《牧之原市教育委員会》
田沼意次侯生誕300年記念
牧之原市史料館特別展「大意次展」

田沼再考
一時代を先取りした稀代の政治家一

遠州相良藩主時代に現在の牧之原市に相良城を築き、江戸幕府の老中も務めた田沼意次の生誕300年を記念し、直筆の書状や田沼家ゆかりの名品を展示。日本の歴史上、最も評価の分かれる人物像と功績を再評価します。
料金：無料



田沼意次侯肖像画(牧之原市史料館所蔵)

開催場所：牧之原市史料館(牧之原市相良275-2)
交通機関：静鉄バス相良営業所(徒歩10分)
お問い合わせ：Tel 0548-53-2625(牧之原市史料館)

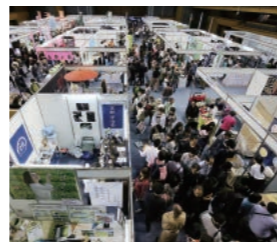
11/7 [木]-10 [日]

食文化
静岡市駿河区

《第7回世界お茶まつり実行委員会》
世界お茶まつり2019
秋の祭典

日本と世界がO-CHAで
つながる祭典

お茶や茶関連商品が集まるワールドO-CHAメッセ、国内外のお茶や日本茶の新たな喫茶スタイルを楽しめるプログラム、『お茶』を題材とした狂言、学術セミナーなど、お茶の文化や魅力を発信します。
料金：入場無料(プログラムにより別途有料)



ワールドO-CHAメッセの開催イメージ

開催場所：グランシップ(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)
交通機関：JR東静岡駅(徒歩3分)
お問い合わせ：Tel 054-202-1488(第7回世界お茶まつり実行委員会)
ホームページアドレス：https://www.ocha-festival.jp/2019/



静岡ブンプロ通信

静岡県文化プログラムの活動状況、最新ニュースやイベント情報などをお届けします。お見逃しなく

インタビュー

掛川 × 地域部活動支援

「Palette」が
挑戦する、
新時代の課外活動

ふじのくに
文教創造ネットワーク

齊藤 勇さん
静岡県文化プログラム
地域部活動 掛川未来創造部
(遠州報徳と我が故郷 主催者)



「ふじのくに文教創造ネットワーク」は、2017年度から静岡県文化プログラムの公募枠に採択され、プログラム・コーディネーターの支援を受けて、全国に先駆けた文化系地域部活動「掛川未来創造部ハレット」の運営に取り組みしています。部活動の在り方が全国的に見直されつつある中、新しい時代の部活動について、発起人で顧問の齊藤勇さんにお話を聞きました。

「地域部活動」は、「ハレット」とは、どのような取り組みで進められていますか。

学校の文化系部活動を学区を越えて校外で行う広域的な取り組みです。合唱などの音楽、演劇、タ

「今後の展望を聞かせてください。」
第1には「ハレット」がモデルケースとなり、掛川から県内、そして全国へ展開していくことです。将来的には、大学生、社会人など若い世代の地域部活動にも取り組み、ハレットと体化する事で、高齢化する地域文化の担い手の現状を改善したいですね。実現すれば静岡県文化プログラムのレガシーになることも、夢ではないと思います。

「今のような課題に直面していますか。」
表現の質を高めたい、みんなで楽しみたい、心地よい居場所でありたいなど、個々のニーズは様々です。大切なのは能力の高さではなく、それぞれが活躍できることです。舞台の中心で目立つ子だけが偉いのではなく、脇役で盛り上げる子、舞台裏で支える子など、部員の総力でクリエイティブな部活動ができるということを意識していることが課題です。

「なぜ、地域部活動なのでしょう。」
20年ほど前から、県西部の文化芸術に危機感を感じていました。掛川の中学校では、加入生徒数の割合が運動部8割に対し、文化部その他が2割で、文化を継承する上で、これは問題だと思いました。中学校の文化部は、子どもたちが深く文化芸術と出会える機会。未来につながる場を地域で守ろうという発想に至り、静岡県文化プログラムに応募しました。地域部活動の要は、町の文化を吸収することだと思えます。単に町のイベントに出演するだけでなく、歴史に触れたりして愛着を持つことが、大人になつてからの地域文化との関わりに影響を与えると考えています。掛川が誇る文化は「お茶」と「報徳」。10月27日には、創作劇「遠州報徳と我が故郷」を開催し、子どもたちの活動の成果を発表します。

「ふじのくに文教創造ネットワーク」の3分野を融合したプログラムを中心に活動しています。子どもたちの自主性・自発性を尊重しながら、部員の合議をもとに方向性を決定しています。各分野の専門家から手ほどきを受け、プロアーティストの表現の鑑賞と交流を楽しみ、共演しながら発表し、興味のある分野を深めていきます。週末は移動教室として地域の文化資源に触れます。創部して2年目になりますが、市内5つの中学校から1、2年生19名が意欲的に活動しています。



ふじのくに文教創造ネットワーク

掛川市家代1834
ホームページアドレス：http://www.fuji2010.net/

2010年発足。“先人の偉業や功績へのリスペクト”と“未来を担う次世代への継承”をテーマに掲げ、子どもたち対象の文化教育事業を掛川市を拠点に展開しています。

インフォメーション

静岡県文化プログラム 2020フェスティバル

「文化の祭典」でもあるオリンピック・パラリンピック。2020年に向けて、静岡県では県内35市町、文化や経済団体等で構成する静岡県文化プログラム推進委員会を設置し「地域とアートが共鳴する」をテーマに県内各地で多彩なプログラムを展開しています。



プレ・フェスティバル・イヤー(ブンプロ・プレフェス)の情報満載の「静岡県文化プログラム2019ガイド」配付中

エントリー募集中! 認証制度を活用して、文化プログラムにエントリーしよう!

静岡県文化プログラム推進委員会では、市町や団体の皆さんが文化・芸術の振興などを目的として実施する、地域資源を活かした企画・イベントを「静岡県文化プログラム」として展開していただけるよう認証制度を設けています。認証を受けたプログラムにはシンボルマークを使えるほか、ホームページなどで広報を支援します。

<https://shizuoka-ac.org>

ブンプロ



ここにしかない、体験。

〈ふじのくに地球環境史ミュージアム〉と
 〈静岡県富士山世界遺産センター〉を訪ねてみよう。

世界遺産でもある富士山の価値を保護し、将来の世代へ伝えていく拠点施設『静岡県富士山世界遺産センター』、全国初となる地球環境史をテーマとした自然系博物館『ふじのくに地球環境史ミュージアム』。家族や友人、一人で訪れても、新たな発見と豊かな体験をもたらす両施設の魅力や最新情報を紹介します。



富士山とともに水盤に映し出される、逆さ富士をモチーフにした美しい木格子の外観(写真左)。展示棟の緩やかなスロープはバリアフリー対応(写真右)。



全長193mのらせん状スロープ。森林限界を超え、眼下に広がる雲海は奇跡の絶景。臨場感のある映像の中の登山者と一緒に登ります。



最上階の展望ホール(写真左)から臨む富士山。天気に恵まれなくても映像シアター(写真右)では美しい富士山を3つの番組で楽しめます。



展示室の解説文は極力少なく、展示ラベルの大きさもあえて控えめに。わからないことや疑問に思うことはスタッフに尋ねてみましょう。写真:展示室3(ふじのくにの海)

Photo:Nacasa & Partners

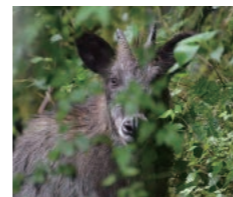
ふじのくに地球環境史ミュージアム

静岡県静岡市駿河区大谷5762
 開館時間/10:00~17:30(最終入館17:00)
 休館日/毎週月曜日
 (月曜日が祝日の場合は次の平日) 年末年始
 観覧料/大人300円 大学生以下・70歳以上無料

考えてみよう、どうすれば、
 百年後まで豊かな静岡につながるのか。

「百年後の静岡が豊かであるために」を活動テーマにする、静岡県立博物館「ふじのくに地球環境史ミュージアム」は、展示室を巡りながら思考する(学ぶ、考える)ことで、新しい展示体験ができます。10ある常設展示室は高校校舎をリノベーション。狭い空間を逆手にとり、学校らしさを活かした空間デザインで構成されています。机や椅子など学校什器をふんだんに使用した教室空間全体で表現するインスタレーション展示に、来館者は、時にスタッフとの対話を交えながら、その巧みなストーリー展開に知的好奇心が刺激され、思考が拓かれていきます。この思考する展示を具現化した同館の評価は高く、洗練されたデザインや、標本が持つホンモノの価値を再認識できるだけでなく、対話というヒトが介在する全く新しい展示表現によって、子どもから高齢者まで楽しめること好評。また、博物館に伝えたいものの明確な答えがなくても、考えることの楽しさや大切さを来館者に気づかせるこの仕組みは、子どもの考える力を育てたいとするパパママ世代に大きな反響を呼び、開館4年目となる今年は、開館した2016年の入館者数に迫る勢いとなっています。

EVENT 第2回ふじミュージアム写真展 開催中~11/4[月・休]



県民がそれぞれ後世に残したいと思う自然や人の情景を切り取り、「私が百年後に残したい“ふじのくに”~静岡の人と自然~」を写真で表現する企画展。第2回となる今年は「水のある静岡の風景・自然」をテーマに、コンテストに入賞した作品約80点が展示されます。

最上階まで繋がる展示ゾーン「登拝する山」で
 富士登山を擬似体験。

「静岡県富士山世界遺産センター」は世界文化遺産に登録される富士山の自然や歴史、文化的な価値を守り、将来の世代へ伝えるための拠点施設。建物の外観は「逆さ富士」の形状で、センター前面の水盤に映ると富士山の姿が現れます。その内部は展示棟となっていて、1階から5階までの全長193mのらせん状のスロープを登りながら、壁面に投影された、標高に合わせた登山道からの景観を大パノラマ映像で見ることができます。最上階は地上から約14mの高さにある展望ホールで、1枚の絵のように富士山を鑑賞できるピクチャーウィンドウがあります。4つの展示室では、富士山の持つ自然・歴史・文化の様々な側面や価値を紹介。また、天候に関係なく美しい富士山を楽しめる2階の「映像シアター」には265インチスクリーンを備え、4K画質のプロジェクターを設置。春から加わった新番組「宙(そら)の巻」は、伝説の生物「龍」の視点として、人間が体験することができない上空からの映像を中心に構成され、ラストのシーンでは、宇宙から見た富士山を見ることができます

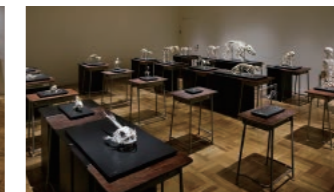
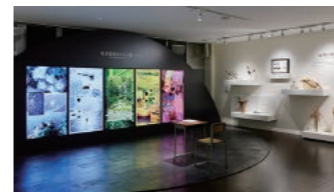
静岡県富士山世界遺産センター

静岡県富士宮市宮町5-12
 開館時間/9:00~17:00(最終入館16:30)
 休館日/毎月第三火曜日、施設点検日、年末12月27日~31日
 観覧料/大人300円
 15歳未満・70歳以上・学生・障害者(要証明)無料

EVENT

富士山の曼荼羅
 一参詣曼荼羅にみる富士山信仰の世界ー
 10/12[土]~11/24[日]

富士山本宮浅間大社蔵「富士曼荼羅」など富士参詣曼荼羅の代表作4点の高解像度複製を一堂に展示し、参詣曼荼羅に表現された富士山信仰の世界を紹介。山口晃氏画「富士北麓参詣曼荼羅」(山梨県立富士山世界遺産センター蔵)も特別出品されます。



展示室ごとにある新しい発見や驚きは、時に対話を通じて思考を深め、最終的には未来の豊かさに向けた解決策を自ら探ることにつながる。写真:左から、展示室1(地球環境史との出会い)、展示室4(ふじのくにの大地)、展示室8(生命のかたち)、展示室10(ふじのくにと未来)。



「寿歌」(2018年 野外劇場「有度」) ©HIRAO Masashi

#1 チケット販売中

ほぎうた
寿歌

旅芸人ゲサクと無垢な少女キョウコ、そこに現れる謎の男ヤスオが、チンドンの歌と踊りを繰り広げながら、核戦争後の荒野を明るくさす。1979年に劇作家・北村想が発表した伝説の戯曲を宮城聡が演出。昨年、野外劇場「有度」を満席にした快作が、シーズン第一弾として静岡芸術劇場に登場する。

10/12[土]・13[日]・19[土]・20[日]・26[土]

各日 14:00開演

演出:宮城聡 作:北村想
出演:奥野晃士、春日井一平、たきいみき



ユディ・タジュディン演出「サーカス物語」(2016年) ©HIRAO Masashi

#2 9/28チケット一般発売

パール・ギユントたち(仮題)

インドネシアの演出家ユディ・タジュディンが、多国籍なアーティストたちとともに、イブセンの『パール・ギユント』を読み解く。旅を続けるパール・ギユントの姿に、自由を求めながらも恐れや不安と葛藤する現代アジアの今を重ねる。

11/9[土]・10[日]・16[土]・17[日]

各日 14:00開演

演出:ユディ・タジュディン 原作:ヘンリック・イブセン
共同創作:ウゴラン・ブラサド(ドラマツルク)、川口隆夫(パフォーマー/ダンサー/振付家)
ヴェヌーリ・ペレラ(振付家/ダンサー)、美加理(俳優)
モハムド・ヌル・コマルディン(俳優/ダンサー)、森永泰弘(サウンドアーティスト/作曲家)
グエン・マン・ファン(ヴィジュアル・アーティスト)
出演:大内米治、佐藤ゆず、舘野百代、牧山祐大、宮城嶋遥加、若宮羊市、および共同創作アーティスト



渡辺敬彦演出「青森黒のせむし男」(2016年) ©SPAC Photo by NAKAO Eiji

#3 9/28チケット一般発売

RITA&RICO(リタとリコ)～『セチュアンの善人』より～

善良な人間を探すためセチュアンの街に降り立った三人の神。彼らに部屋を世話したのは、貧民街の女リタだった。神から与えられた金を元手に、彼女は商売を始めるが…。残酷と食欲の仮面なしには生きられない現代社会を描くプレヒトの寓話劇『セチュアンの善人』を、SPAC俳優・渡辺敬彦が大胆にリライト。他人のため、自分のため、そして明日を担う子どもたちのために。

12/14[土]・15[日]・21[土]・22[日]

各日 14:00開演

構成・演出:台本:渡辺敬彦 原案:ペルトルト・プレヒト 台本協力:守山真利恵
出演:山本美幸、泉陽二、大内智美、木内琴子、貴島豪、小長谷勝彦、三島景太、吉植荘一郎

#4 11/23チケット一般発売

グリム童話 ～少女と悪魔と風車小屋～

「風車小屋の裏にあるものをくれたら金持ちにしてやろう」。男の提案を受け入れた粉屋は金持ちに。だが、男は悪魔だった…。多くの感動を呼んだ人気作が8年ぶりに待望の再々演!

2020年1/18[土]～2/2[日]

演出:宮城聡 作:オリヴィエ・ピエ 原作:グリム兄弟 出演:SPAC

#5 11/23チケット一般発売

メナム河の日本人

静岡出身で、17世紀初頭のアカタヤ王朝(タイ)で活躍した山田長政。その生涯を描いた遠藤周作の歴史活劇を、「文学座」の今井朋彦が演出する。

2020年2/15[土]～3/7[土]

演出:今井朋彦 作:遠藤周作 出演:SPAC

チケット料金	一般	1公演 4,200円	チケット購入方法	電話予約 / SPACチケットセンター (受付時間 10:00～18:00、休業日を除く) TEL : 054-202-3399 ウェブ予約 / https://spac.or.jp/ticket
	ゆうゆう割引 学生割引	1公演 3,500円 (満60歳以上対象) 大学生・専門学校生 1公演 2,000円 高校生以下 1公演 1,000円 ※その他各種割引あり		

秋→春のシーズンの詳細はSPAC公式サイトをご覧ください。 <https://spac.or.jp>

Twitter 公式アカウント @_SPAC_ Instagram 公式アカウント spacshizuoka

Facebook公式ページ <https://facebook.com/SPACshizuoka>

お得な会員になって秋→春のシーズンを楽しもう!年間3回公演ご招待ほか先行予約やチケット割引などの特典がございます。



インドネシア・フローレス島でのワークショップの様子。SPAC俳優の美加理(中央)と参加者たち。

インドネシア・フローレス島からはじまる、『アイデンティティを巡る『パール・ギユント』の旅』

ノルウェーの劇作家、イブセンの代表作『パール・ギユント』。自由奔放な主人公パールが故郷を飛び出し、年老いて帰ってくるまでを描いた荒唐無稽な物語は、ノルウェーはもちろん世界中で上演され続けている。今回は、インドネシア、日本、スリランカ、ベトナムのアーティストたちが、パールのように実際に旅をしながらか、物語の「核」を読み解いていく。この多国籍な共同創作プロジェクトの指揮を執り、本作の演出を手掛けるユディ・タジュディン氏に話を聞いた。

——まずは、このプロジェクトについて、教えていただけますか？

創作の軸となる、キアアーティスト。がアジア各国から集まり、SPACからは俳優の美加理さんに参加していただいています。

まずはこの夏に、インドネシアのフローレス島の東端にあるララントウカという町に行き、ワークショップやその成果発表を行ないました。かつて西洋諸国の支配下にあったこの地は、植民地時代の影響が未だに色濃く残っていて、外から入ってきた宗教や、国・政治などの介入によって、伝統的な信仰や文化の存続が危ぶまれたという歴史を持っています。

こういった問題は、世界中で共通しているように思います。グローバル化やインターネットの発達によって、あらゆるメディアを通じて新しい価値観が複雑に絡み合う世界に私たちはいます。このような時代だからこそ、自分たちのアイデンティティを改めて問いなおす必要があると考え、このプロジェクトを立ち上げました。

——なぜ『パール・ギユント』なのでしょう？

旅に出て、新しい世界に立ち向かっていくパール・ギユントと、複雑化し混乱した世界と対峙する現代の人間に共通性を見出しました。

アジア各地で、混乱した現状に暴力が用いられることがしばしばあります。キアアーティストとして、スリランカ出身のヴェヌーリ・ペレラさんが参加していますが、スリランカでも教会が爆破される事件が起き、彼女自身この混乱が今後どうなっていくのか見通したいという強い思いを持っています。フローレス島でのワークショップで、お互いをより深く知るために話し合いを行った際、国籍や生きてきた背景は皆違いますが、抱えている問題の核は全て同じではないか、という結論に至ったのです。



フローレス島到着時、島の人々から歓迎を受ける一行

——静岡での創作は「サーカス物語」に続いて2作目ですが、SPACの印象はいかがですか？

とにかくプロフェッショナルな集団だなというのがまず始めの印象です。私は、作品へのアプローチの仕方として、最初にたくさん話し合いをしますが、皆さん私を何をしたいのか理解してくれて、それに沿う努力を惜しまない。今回、静岡ではキアアーティストのほかに6名のSPAC俳優が加わります。また一緒にいい仕事ができることを楽しみにしています。

——皆様へメッセージをお願いします。

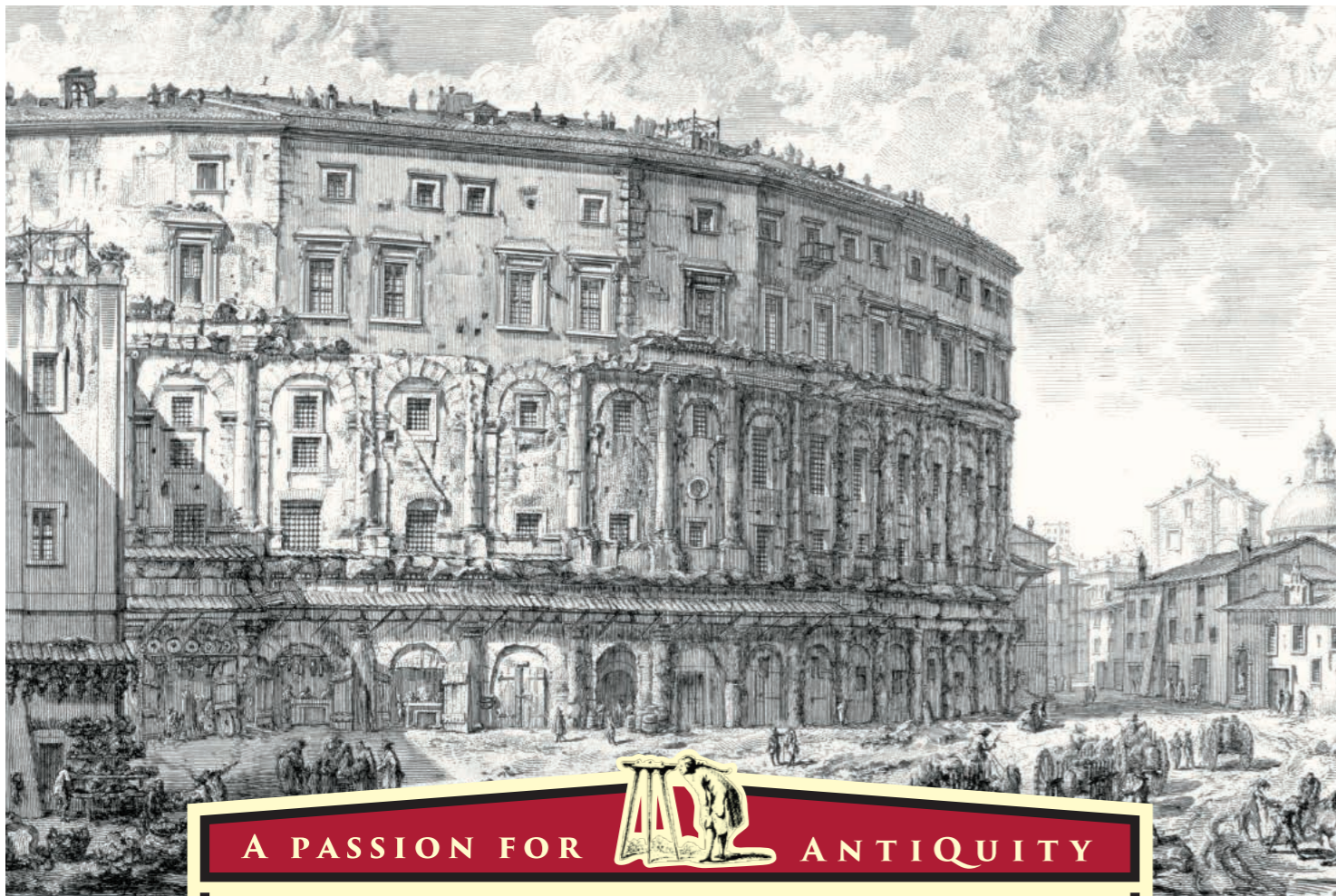
是非この作品を観た後に、今私たちが直面している世界について、少し考えてもらえたらいいなと思っています。



©Paul Agusta

ユディ・タジュディン

演出家。インドネシア屈指の芸術家集団、テートル・ガラシ/ガラシ・パフォーマンス研究所の創立者の一人で芸術監督。演劇、ダンス、ビジュアル・アート、音楽など分野を横断したプロジェクトを手掛け、インドネシアの演劇シーンを牽引する演出家として知られる。その作品は国際的に上演されており、「Shizuoka春の芸術祭2010」ではテートル・ガラシの代表作『南十字☆路』を上演。13・16年にはSPACとの共同制作による『サーカス物語』を演出した。



A PASSION FOR  ANTIQUITY

古代への情熱

18世紀イタリア・考古学と芸術の出会い

2019
10/2(水) - 11/17(日)

開館時間／午前10時～午後5時30分 ※展示室への入室は午後5時まで
休館日／毎週月曜日 ※10月14日(月・祝)、11月4日(月・振替休日)は開館し、翌日休館
観覧料／一般 1,200円(1,000円)、70歳以上 600円(500円)、大学生以下無料
※()内は前売及び20名以上の団体料金。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。
※収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。

主催／静岡県立美術館、静岡朝日テレビ
協力／町田市立国際版画美術館

上作品：ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ
『ローマの景観(全135点)のうち33点より』『マルケルス劇場』(部分)静岡県立美術館
下写真：フォロ・ロマーノ

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
ウェブサイト／<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
総務課 Tel. 054-263-5755 Fax. 054-263-5767
学芸課 Tel. 054-263-5857



2019 SHIZUOKA 静岡県文化プログラム
静岡県文化プログラム
スペシャルトーク

ロダンウィーク

考える人 になる

美術のなかの男性表現について

木下直之 × ロダン × 宮下規久朗

彫刻家 Naoyuki Kinoshita × Auguste Rodin × Kikuro Miyashita

美術史家 / 神戸大学大学院人文科学研究科教授



2019年11月2日(土)
14:00~16:30
静岡県立美術館 講堂
申込不要 / 無料 / 先着250名



若き日の考える人たち



写真A ロダン



写真B 木下直之



写真C 宮下規久朗

木下直之(きのした・なおゆき) 静岡県立美術館館長・東京大学名誉教授
1954年浜松市生まれ。東京藝術大学大学院中退、兵庫県立近代美術館学芸員、東京大学総合研究博物館助教授、東京大学大学院教授を経て現職。19世紀日本の文化を研究。2015年春の紫綬褒章。著書に『美術という見世物』(サントリー学芸賞)、『ハリボテの町』、『写真画論』(重森弘淹写真評論賞)、『世の途中から隠されていること』、『わたしの城下町』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『戦争という見世物』、『銅像時代』、『股間若衆』、『近くても遠い場所』、『せいきの大問題』、『動物園巡礼』、『木下直之を全ぶ集めた』などがある。

宮下規久朗(みやした・きくろう) 神戸大学大学院人文科学研究科教授
1963年名古屋生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修士。兵庫県立近代美術館などを経て現職。イタリアや日本近代を中心に、広く古今東西の美術史を研究。主な著書に、『カラヴァッジョ—聖性とヴィジョン』(名古屋大学出版会 2004/サントリー学芸賞)、『刺青とヌードの美術史』(日本放送出版協会 2008)、『ウォーホルの芸術』(光文社 2010年)、『モチーフで読む美術史』(筑摩書房 2013)、『蘭の美術史』(岩波書店 2016)、『聖と俗』(岩波書店 2018)、『そのとき、西洋では』(小学館 2019)など多数。

11月1日(金)～4日(月・休)はロダンウィーク開催! **ロダン館 観覧無料**

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742

ウェブサイト…<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
静岡県立美術館

<p>グランシップ寄席 三遊亭歌之介 改メ 三遊亭圓歌、柳家三三 2020年3/14(土) 14:00～ 6階交流ホール 一般3,600円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 12/15(日)～21(土) 一般発売 12/22(日)～</p>	<p>グランシップ ヴァレンタイン・ライブ クミコ～愛の讃歌 2020年2/11(火・祝) 15:00～ 6階交流ホール 一般4,200円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 12/15(日)～21(土) 一般発売 12/22(日)～</p>	<p>グランシップ懐かしの映画会 洋画劇場 12/7(土)「雨に唄えば」他 2階映像ホール 1作品/一般500円 3歳～中学生100円 ※事前申込制</p> <p>グランシップ懐かしの映画会 2020年1/18(土)・19(日) 1/18(土)10:30～「夜の河」・13:00～「五瓣の椿」 1/19(日)10:30～「五番町夕霧楼」・13:30～「雪国」 中ホール・大地 1日券1,000円 子ども・学生500円(未就学児無料) ペア券1,500円 2日通し券1,500円 ※ペア券・2日通し券は前売のみ</p> <p>一般発売 10/27(日)～</p>
<p>【グランシップ提携公演】静岡交響楽団 静岡県文化プログラム 「静岡県郷土唱歌を歌おう」 2020年3/29(日) 15:00～ 大ホール・海 一般2,000円 ※高校生以下無料</p> <p>一般発売 10/1(火)～</p>	<p>グランシップ春の音楽祭2020 2020年2/23(日・祝) 15:00～ 大ホール・海 一般2,500円(飯) 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 11/17(日)～23(土・祝) 一般発売 11/24(日)～</p>	<p>グランシップ静岡能 2020年1/25(土) 14:00～ 中ホール・大地 一般5,200円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 10/20(日)～26(土) 一般発売 10/27(日)～</p>
<p>[合唱団・個人参加者募集] 県内の小・中・高校生から大人まで世代を超えて、野平一郎氏の指揮により、オーケストラをバックに静岡県の郷土唱歌を歌います。 合唱団参加(1人当たり) / 1,000円 個人参加(大学生以上) / 2,000円 児童合唱団 / 無料</p> <p>〈お問い合わせ〉 「静岡県郷土唱歌を歌おう実行委員会」 Tel.054-203-6578 〈申込〉応募用紙に必要事項記入の上、FAX、郵送、メール送付 〈申込期限〉9/27(金)必着</p>	<p>小曽根真 featuring No Name Horses 15th Anniversary 2020 “Until We Vanish !! 15×15” 2020年3/6(金) 19:00～ 中ホール・大地 S席6,300円 A席5,200円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 12/15(日)～21(土) 一般発売 12/22(日)～</p>	<p>本名徹次指揮 静岡交響楽団 グランシップ中学生のためのオーケストラ 2020年1/29(水)・30(木) 各日10:30～ / 14:00～ 中ホール・大地 1,500円 ※1階または2階席後方</p> <p>友の会先行販売 10/20(日)～26(土) 一般発売 10/27(日)～</p>

※グランシップ提携公演は、グランシップチケットセンター窓口のみでの販売です。その他のプレイガイドは各団体にお問い合わせください。

TICKET グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際は、友の会へのご入会がオトクです。P22参照)

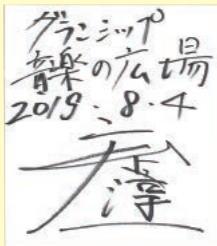
<p>グランシップWEBサイトから</p> <p>https://www.granship.or.jp/ https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/</p> <p>パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)</p> <p>チケットの受取 コンビニ(セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p>	<p>お電話で</p> <p>グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000(営業時間10:00～18:30)</p> <p>チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p> <p>グランシップチケットセンター窓口で</p> <p>グランシップ内チケットセンター窓口(営業時間10:00～18:30) チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡しします。</p>
--	--

PRESENT 『GRANSHIP』vol.19 読者アンケートプレゼント

「グランシップ 音楽の広場2019」
指揮:広上淳一 サイン入り色紙

2名様

『GRANSHIP』vol.19のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、8/4に開催された「グランシップ 音楽の広場2019」の広上淳一マエストロのサイン入り色紙を2名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。
※10月1日以降、郵便料金の変更により、はがきは63円となります。



[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2019年11月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.19 プレゼント係
メール宛先 info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.19 読者アンケート係とご記入ください)

編集
後記

7月に開催した「エイフマン・バレエ」。鑑賞していた小学生の男の子と女の子が、休憩になると、輝くような生き生きとした表情で、バレエのステップを真似て、踊りながらロビーに出てきました。それを見て、「本物」が、まっすぐ子どもたちの心に届いたんだな、と思いました。本誌特集の、グランシップで「芸術の秋」をもっと楽しもう!のページでも触れましたが、バレエでも、音楽でも、伝統芸能でも、「本物」がもたらす感動は、きっとあなたの人生に豊かな彩りを添えてくれるはず。この秋から冬にかけても、多彩な公演をご用意して、皆さんのご来場をお待ちしています。

GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと共にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約160名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は、公演後のサポーター終礼についてご紹介。
8/11(日・祝)に開催したグランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル終演後のイベントサポーターの様子です。大ホール等の大きな会場や本番が長時間に及ぶ場合など、公演によっては、30名以上のサポーターが参加することも。毎公演必ず行っている終礼では、その日、もぎりやご案内をしていて、気が付いたことを報告します。こうして、困りごとの解決策や、改善できることなどの情報を共有し、どの公演でも、お客様により気持ち良くお楽しみいただけるよう日々努力を重ねています。

グランシップ貸施設のご案内

／ 様々な会議、講演会に最適! ／

多彩なレイアウトを実現する会議ホール・風



スクール形式

シアター形式

ステージから見た客席(スクール形式)

グランシップ最上階に位置する2層吹き抜けのスペースを持つ会議ホールは、6ヵ国語同時通訳が可能。会議や講演会等、様々な用途に合わせて、最大約500席までご利用いただけます。また、会場内正面、ステージ奥のスライド式壁面は開閉ができ、会議の合間、窓越しに富士山や日本平の景観も楽しめます。

耳より情報

会議ホールは自在な座席レイアウトによりさまざまな会議スタイルに対応可能です。国際会議、シンポジウム等お客様のケースに合わせた座席スタイルを実現します。

ご希望に合わせたご利用プランをご提案します。



(催事サービスグループスタッフ 永田)

●催事開催支援サービス

音響・照明・映像スタッフの手配から看板・お花の発注まで会議・講演のお手伝いを有料にて承ります。まずはお気軽にご相談ください。

●TOPIC

10月1日より消費税の増税に伴い施設利用料金および備品使用料金が増額となります。詳しい内容はグランシップホームページをご覧ください。またはお電話にてお問い合わせください。



会議ホールのご予約は、使用開始日1年前の同月初日よりお電話にて承ります。

施設のご予約・サービスに関するお問い合わせ

(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ

TEL:054-203-5713 (受付時間9:00～20:00 ※休館日を除く)

FAX:054-203-6710 E-mail:yoyaku@granship.or.jp

貸施設の写真・図面・備品の一覧は、グランシップHP「施設予約の方」ページよりご覧いただけます!

グランシップ

検索

2020年9月から2021年9月までの期間中、グランシップは静岡県による特定天井改修工事に伴い、全館休館・部分休館となります。詳しくはグランシップホームページをご覧ください。